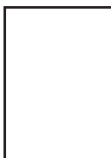
PostScript®プリンタとしてご利用のお客様へ

# 取扱説明書

4011576
xxx-00

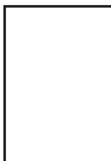
# 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。



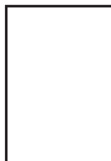
**開梱と据置作業を行われる方へ**

本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。



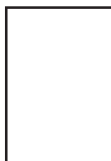
**セットアップガイド**

プリンタの組み立てから､プリンタソフトウェアのセットアップまでの手順を記載しています。



**PostScriptプリンタとしてご利用のお客様へ**

Adobe® PostScript® プリンタドライバのインストールなどのセットアップ手順と、機能、操作方法など、PostScriptプリンタとして使用していく上で必要となる情報を記載しています。



**ユーザーズガイド**

機能、操作方法など、本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。
お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。



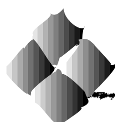
**ネットワーク設定ガイド**

本機をネットワーク上に接続してご使用いただくための方法についてご説明しています。
システム管理者の方が、ご利用の環境に応じて必要な章をご覧になりセットアップしてください。



# 本書のご案内

詳しいもくじは次のページにあります。

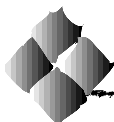


# もくじ

## 5 困ったときは



## 付録



# 本書中のマーク、表記について

## マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。




**この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。**




**お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。**

用語[*1]　用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

　関連した内容の参照ページを示しています。

## Windowsの表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

## Windowsの画面について

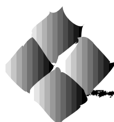
本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

第1章

# ご使用の前に

PostScript Printer Introduction

ここでは本製品の特長とお使いいただく前の準備について説明します。



# 特長

●次世代の標準 Adobe® PostScript®3™ プリンタドライバ標準添付
Windows95/98/NT4.0およびMacintosh用のAdobe PostScript3プリンタドライバを標準添付しました。これにより、図、グラフィックス、写真画像などを含む複雑なドキュメントも、より高品質に、高速に印刷することができます。

●和文フォント2書体、欧文フォント136書体を標準搭載
（WindowsNT4.0は62書体のみ使用可）
和文フォント2書体（平成角ゴシック、平成明朝）、欧文フォント136書体を標準搭載しています。また、CIDフォントにも対応しています。


ポイント

**PostScript3ソフトウェアを搭載したプリンタとしてだけでなく、Windows用のESC/Page®[*1]プリンタドライバやMacintosh用のQuickDrawプリンタドライバをセットアップしてご利用いただけます。詳しくは、セットアップガイドおよびユーザーズガイドを参照してください。**

*1 ESC/Page：EPSON Standard Code for Page Printer（イーエスシーページ）。エプソンによって標準化された、コンピュータからページプリンタに送る命令（コントロールコード）体系。

※その他の特長については、「セットアップガイド」をご覧ください。



# お使いいただく前に

## 本書の概要

本書はPostScriptプリンタとしてのプリンタドライバの機能やそれに関連する操作パネルの設定について説明しています。それ以外のプリンタの機能や仕様、操作パネルの設定、オプションや消耗品、またPostScriptプリンタとしてではなく標準的なプリンタとしての使用方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

## セットアップの流れ

次の手順で、プリンタのセットアップを行います。詳しくは、参照ページをご覧ください。

**1 プリンタ本体の準備をします。**

- 保護材の取り外し
- 付属品の取り付け
- 電源との接続
- 用紙のセット
- 動作の確認
- コンピュータとの接続

☞ セットアップガイド「プリンタ本体の準備」





**2 Windowsでのセットアップを行います。**

- プリンタドライバのインストール
- スクリーンフォントのインストール

☞ 本書「Windowsでのセットアップ」6ページ

**2 Macintoshでのセットアップを行います。**

- プリンタドライバのインストール
- スクリーンフォントのインストール
- プリンタドライバの選択

☞ 本書「Macintoshでのセットアップ」44ページ

プリンタドライバをインストールしてプリンタへの接続が完了したら印刷が可能です。

## 画像の印刷と必要メモリの関係

印刷には、多くのメモリを必要とします。実際の印刷で必要となるプリンタのメモリの量は、印刷方法、印刷データ、アプリケーションソフトにより異なりますが、通常使用における目安として以下を参考にしてください。

| 印刷方法 | 必要メモリ |
|---|---|
| 片面印刷 | 32MB（標準搭載） |
| 両面印刷 | 48MB (16MB 以上追加) |

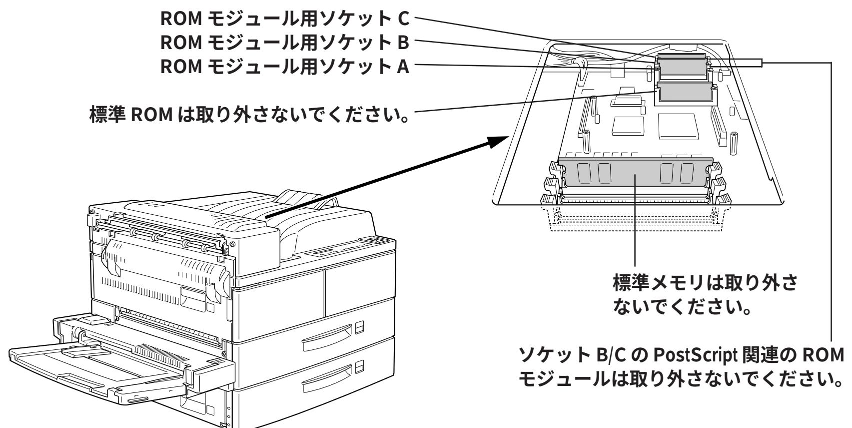
また、上記以上のメモリをプリンタに実装することで、印刷速度の改善など、より効果的な印刷が可能になります。なお、DTP 出力などで複雑な印刷にご使用の場合は、256MB(最大時)まで増設することをお勧めします。




**上記のメモリを追加した場合でもファイルの作成のしかたによっては印刷できない場合があります。この場合はさらにメモリの追加が必要です。**

## プリンタ内部について

プリンタ内部の ROM モジュール用ソケット B/C には、PostScript 関連の ROM モジュールが装着されています。この ROM モジュールは、絶対に取り外さないでください。取り外すと、PostScriptプリンタとして動作しなくなります。







**PostScript プリンタとしてではなく ESC/Page プリンタとしてご利用の際に、オプションのROMモジュールを装着される場合は、ROMモジュール用ソケット A へ装着してください。**

**☞ユーザーズガイド「オプションについて」**

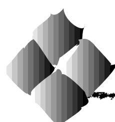
第2章

# Windowsからの印刷



PostScript Printer
Printing on Windows

ここではWindowsからの印刷について説明します。



# Windowsでのセットアップ

Win

プリンタ本体の準備が整った後は、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。



- **セットアップガイド「プリンタ本体の準備」を参照して、プリンタ本体の準備を完了させてから次の作業を行ってください。**
- **本機のプリンタドライバは、CD-ROMにて提供しています。CD-ROMをご利用できない場合は、ユーザーズガイドを参照してフロッピーディスクをご用意ください。**

## 対象OS（オペレーティングシステム）

PostScriptプリンタとしてお使いいただくには、以下のWindows環境が必要です。

- Microsoft® Windows®95
- Microsoft® Windows®98
- Microsoft® Windows®NT4.0（Service Pack4 以降が必要です）

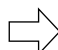
## セットアップの進め方

ご利用の環境に応じ、以下の流れに沿ってセットアップを進めてください。

### ●プリンタをローカル接続している場合

コンピュータとプリンタを直接（ローカル）接続している場合は、以下の手順でセットアップしてください。

**プリンタドライバのインストール**
**☞本書 7 ページ**



**スクリーンフォントのインストール**
**☞本書 16 ページ**

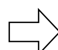
### ●ネットワーク上のプリンタに接続する場合

ネットワークにプリンタが接続されている場合は、以下の手順でセットアップしてください。



- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。「ネットワーク設定ガイド」を参照してネットワーク設定をしてください。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。**
  **☞本書「プリンタを共有するには」40 ページ**

**ネットワークプリンタへの接続方法**
**☞本書 13 ページ**



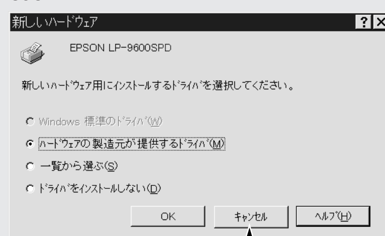
**スクリーンフォントのインストール**
**☞本書 16 ページ**

## プリンタドライバのインストール

**1** **コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。**

**Windowsのプラグ＆プレイ機能が働いた場合は、プラグ＆プレイ機能をキャンセルしてください。**

**＜例 1 ＞ Windows95**




クリックします

**＜例 2 ＞ Windows98**




クリックします

**2** **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

**3** **Windows の スタート ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。**

**4** **セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。**

D ドライブの場合

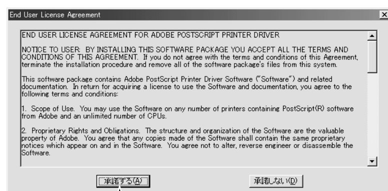
- Windows95/98 の場合
  D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4\SETUP.EXE
- WindowsNT4.0 の場合
  D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\SETUP.EXE


ポイント

**Windows98 用プリンタドライバは Windows95 と同じドライバを使用しますので、同じディレクトリパスを指定します。**

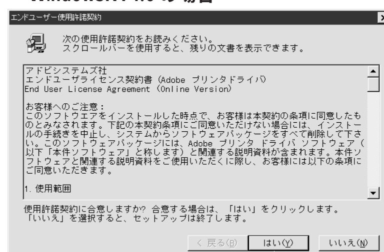
**5** **使用約款をご確認のうえ、承諾する ボタン（WindowsNT4,0の場合は はい ボタン）をクリックします。**

**Windows95/98 の場合**




**クリックします**

**WindowsNT4.0 の場合**




**クリックします**

**6** **次へ ボタンをクリックします。**

表示 ボタン（WindowsNT4.0 の場合は 読む ボタン）をクリックすると、Readme ファイルを表示します。

**Windows95/98 の場合**




**クリックします**

**WindowsNT4.0 の場合**




**クリックします**

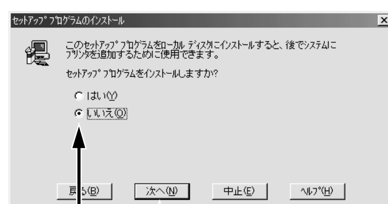

ポイント

**Readmeファイルにプリンタドライバに関する最新情報が記載されています。必ず内容をご確認ください。**

**7** **セットアップログラムをインストールするか選択して、次へ ボタンをクリックします。**

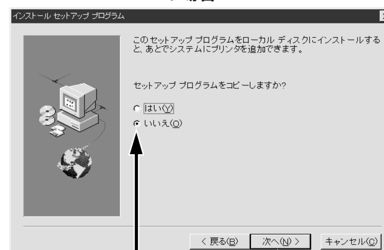
通常はインストールする必要はありません。

**Windows95/98 の場合**




①選択して　②クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**




①選択して　②クリックします




**セットアッププログラムをインストールすると、他の PostScript プリンタを接続する場合に PostScript3 Utility CD-ROM を使用することなくコンピュータに組み込むことができます。**

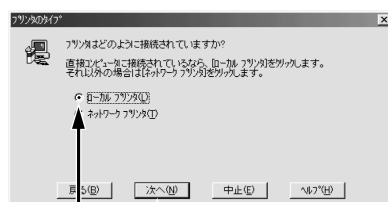
**8** **[ローカルプリンタ] を選択して、次へ ボタンをクリックします。**

ご使用になるプリンタがローカル接続か、ネットワーク接続かを選択します。

- プリンタドライバをインストールするコンピュータに直接プリンタが接続（ローカル接続）されている場合は、[ローカルプリンタ] を選択して 9 へ進みます。
- ネットワーク接続されたプリンタをご利用の場合は [ネットワークプリンタ] を選択し、次へ ボタンをクリックしたら以下のページを参照してください。

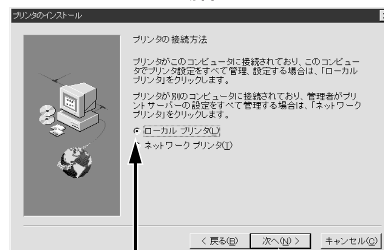
☞本書「ネットワークプリンタへの接続方法」13 ページ

**Windows95/98 の場合**




①選択して　②クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**




①選択して　②クリックします



**ご使用になるプリンタを選択して、次へ ボタンをクリックします。**

ご使用になるプリンタの PPD（プリンタ記述ファイル）ファイルは、PostScript3 Utility CD-ROM 内の以下のフォルダに収められています。

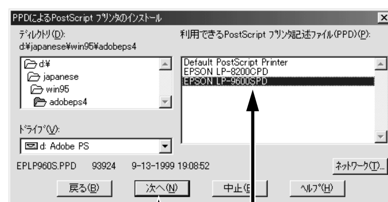
D ドライブの場合

- Windows95/98 の場合
  D:\JAPANESE\WIN95\ADOBEPS4
- WindowsNT4.0 の場合
  D:\JAPANESE\WINNT4\ADOBEPS5\NT40x86


ポイント

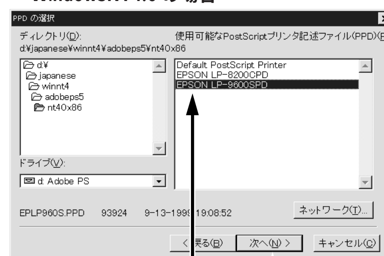
**Windows98 用プリンタドライバは Windows95 と同じドライバを使用しますので、PPD ファイルも同じディレクトリパスを指定します。**

**Windows95/98 の場合**




①クリックして選択し
②クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**



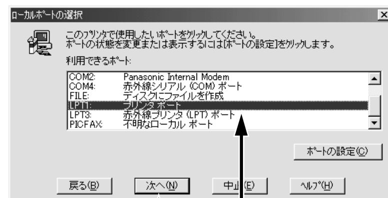

①クリックして選択し
②クリックします



**プリンタを接続したポートを選択して、次へ ボタンをクリックします。**

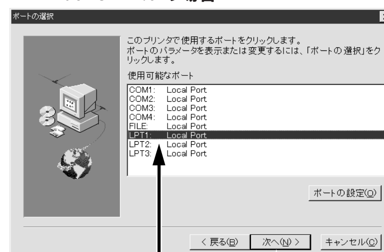
- 通常は「LPT1」を選択します。
- ネットワークプリンタへ接続する場合、以下の画面は表示されません。

**Windows95/98 の場合**




①クリックして選択し
②クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**




①クリックして選択し
②クリックします

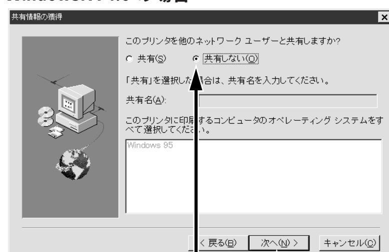

ポイント

**ポートの設定 ボタンをクリックすると、各ポートの設定ダイアログが表示されます。通常はポートの設定をする必要はありません。**

## 11 WindowsNT4.0の場合は、プリンタを共有するかどうかを設定します。

- WindowsNT4.0の場合プリンタを共有するように設定できますが、ここでは設定せずに説明を進めます。プリンタドライバのインストール終了後に、プリンタの共有は設定できます。

WindowsNT4.0 の場合

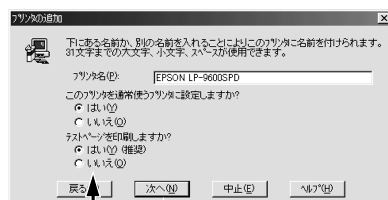



①設定して　②クリックします

- Windows95/98の場合は、この画面は表示されません。共有する場合は、ドライバのインストール終了後に、プリンタのプロパティで設定してください。

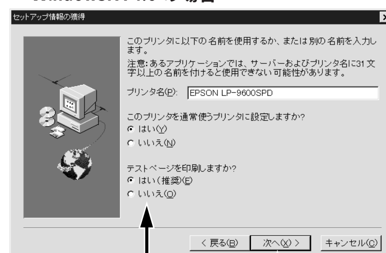
## 12 通常使うプリンタとして設定するか、またテストページを印刷するかを選択して、次へ ボタンをクリックします。

Windows95/98 の場合




①設定して　②クリックします

WindowsNT4.0 の場合




①設定して　②クリックします

**インストールしようとするファイルの作成日をチェックして、新旧どちらのファイルをインストールするか確認するメッセージが表示される場合があります。確認ダイアログが表示された場合は、次へ ボタンをクリックしてください。**

## 13 プリンタドライバを設定して OK ボタンをクリックします。

プリンタドライバのダイアログが表示されますので、オプションを装着している場合はオプションの設定をしてください。ここで設定せず、インストール終了後に設定することもできます。

☞本書「プリンタドライバの設定項目について（Windows95/98)」23 ページ

**Windows95/98 の場合**




クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**



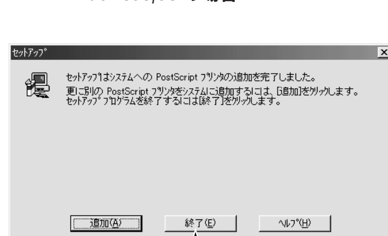

クリックします

## 14 終了 ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。続いてスクリーンフォントをインストールします。

☞本書「スクリーンフォントのインストール」16 ページ

**Windows95/98 の場合**




クリックします

**WindowsNT4.0 の場合**




クリックします

## ネットワークプリンタへの接続方法

ネットワークプリンタへの接続方法は、プリンタドライバのインストール手順とほぼ同様です。本書7ページの「プリンタドライバのインストール」手順 1 ～ 8 までの設定を行ってから以下の説明をお読みください。

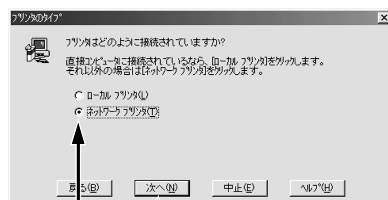

ポイント

- **ネットワーク環境でプリンタを使用する場合は、あらかじめプリンタをネットワーク環境で認識できるようにセットアップする必要があります。「ネットワーク設定ガイド」を参照してネットワーク設定をしてください。**
- **Windowsのネットワーク環境では、Windowsの標準機能を使ってプリンタを共有することができます。詳しくは、以下のページを参照してください。**
  **☞本書「プリンタを共有するには」40 ページ**
- **ここでは一般的な（Microsoft ワークグループ）設定方法について説明します。ご利用のネットワーク環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。**

**1 本書 7 ページ「プリンタドライバのインストール」の手順に従ってインストールを 8 まで進めます。**

**2 ［ネットワークプリンタ］を選択して、次へ ボタンをクリックします。**

**Windows95/98 の場合**




①クリックして選択し
②クリックします

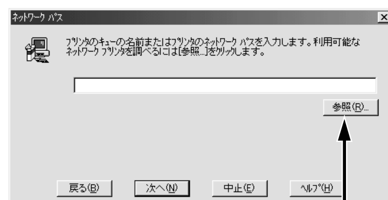
**WindowsNT4.0 の場合**




①クリックして選択し
②クリックします

**3 参照 ボタンをクリックします。**

**Windows95/98 の場合**




クリックします

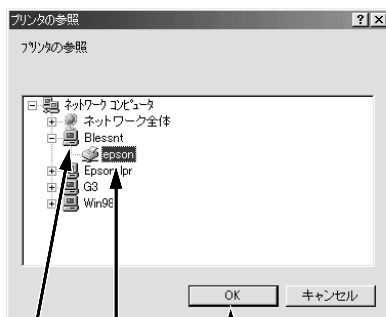
**WindowsNT4.0 の場合**




クリックします

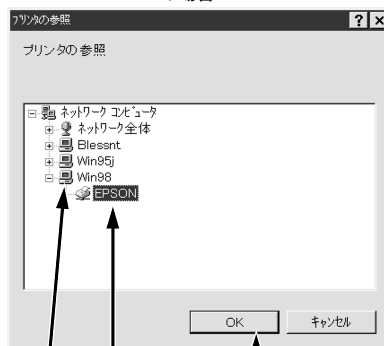
## 4 プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバをダブルクリックし、ご使用になるネットワークプリンタ名をクリックして OK ボタンをクリックします。

Windows95/98 の場合




①ダブルクリックし
②クリックして
③クリックします

WindowsNT4.0 の場合



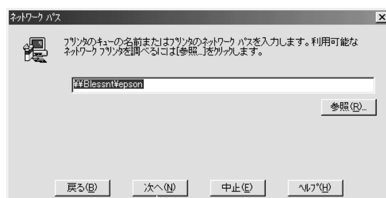

①ダブルクリックし
②クリックして
③クリックします


ポイント

**上に掲載している画面は、参考例です。プリンタが接続されているコンピュータまたはサーバがプリンタの名称を変更している場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。**

## 5 表示されたプリンタ名を確認し、次へ ボタンをクリックします。

Windows95/98 の場合




クリックします

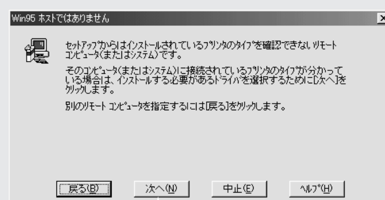
WindowsNT4.0 の場合




クリックします


ポイント

**以下の画面が表示された場合は、次へ ボタンをクリックします。**




クリックします

Win

6 **この後は、画面に表示される指示に従ってセットアップします。**

「プリンタドライバのインストール」の手順と多少異なりますが、以下のページの手順を参考にしてください。

Windows95/98 の場合：　10 ページ 9 へ
WindowsNT4.0 の場合：　11 ページ 12 へ

## スクリーンフォントのインストール

本機は標準で和文 2 フォント、欧文 136 フォント（WindowsNT4.0 は 62 書体のみ使用可）を搭載しています。プリンタドライバをインストールすることですべてのフォントをご利用いただけますが、画面上の表示と印刷結果を同じにするためにご利用のコンピュータにフォントをインストールすることをお勧めします。




**スクリーンフォントをインストールしない場合、画面上では、すでにシステムにインストールされているフォントの中から類似したフォントが割り当てられ表示されます。したがって、画面の表示と印刷結果が異なることになります。**

本機でサポートするフォントには、「TrueType フォント」と「PostScript フォント」の 2 種類があります。
☞本書「フォントサンプル」88 ページ

| | |
|---|---|
| TrueType フォント | PostScriptプリンタ以外でも出力可能なアウトラインフォントです。本機では標準で 19 書体の TrueType フォントを搭載しています。<br>以下のページを参照してTrueTypeフォントをインストールしてください。<br>☞ 本書「TrueType スクリーンフォントのインストール」17 ページ |
| PostScript（Type 1）フォント | PostScriptプリンタで出力可能なアウトラインフォントです。本機は標準で 119 書体の PostScript フォントを搭載しています（WindowsNT は 43 書体のみ使用可）。Windows95 の場合、Adobe® Type Manager® を使用することで PostScript プリンタ以外でも出力することが可能になります。<br>以下のページを参照して PostScript スクリーンフォントをインストールしてください。<br>☞ 本書「PostScript スクリーンフォントのインストール（Windows95/98）」18 ページ |

## TrueTypeスクリーンフォントのインストール

1 コンピュータにPostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

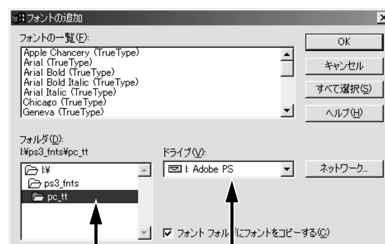
2 Windowsの スタート ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせて、[コントロールパネル]をクリックします。

3 [フォント]アイコンをダブルクリックします。

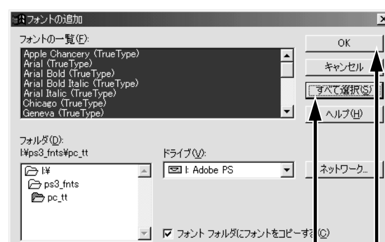
4 [ファイル]メニューの[新しいフォントのインストール]をクリックします。




5 PostScript3 Utility CD-ROMをセットしたドライブを[ドライブ]のリストボックスから選択し、[フォルダ]の一覧から[Ps3_fnts]フォルダ内の[Pc_tt]フォルダをダブルクリックします。




6 すべて選択 ボタンをクリックし、OK ボタンをクリックします。
これでTrueTypeスクリーンフォントのインストールは終了です。



Win

# PostScriptスクリーンフォントのインストール（Windows95/98*1）

PostScriptのスクリーンフォントをインストールするためには、Adobe Type Managerが必要です。スクリーンフォントをインストールしなくてもPostScriptフォントはご利用いただけますが、画面上の表示が実際のフォントと異なります。

*1　Adobe Type ManagerはWindows98にもインストールしてお使いいただけますが、動作保証はされていません。（1999年10月現在）


ポイント

**Adobe Type Managerをご利用いただくことで、PostScriptプリンタ以外でもPostScriptフォントを印刷できるようになります。詳細はAdobe Type Managerの取扱説明書を参照してください。**

## Adobe Type Managerをインストールする

以下の方法で専用のインストーラを起動して、Adobe Type Managerをインストールしてください。

**1** **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

**2** **Windowsの スタート ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行］をクリックします。**

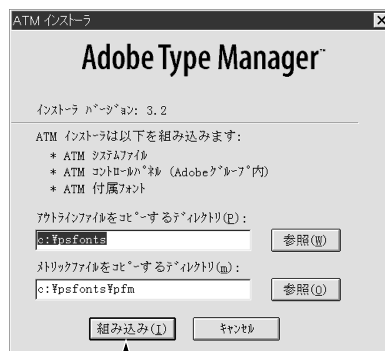
**3** **セットしたドライブ名と、セットアッププログラムの実行コマンドを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。**

Dドライブの場合

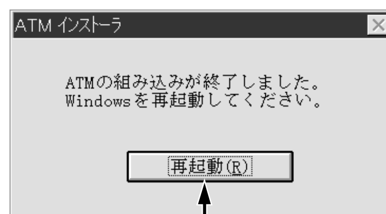
D:\JAPANESE\WIN95\ATM32J\INSTALL.EXE

**4** **組み込み ボタンをクリックします。**

［アウトラインファイルをコピーするディレクトリ］と［メトリックファイルをコピーするディレクトリ］は、通常変更する必要はありません。



**5** 再起動 ボタンクリックします。




## Adobe Type Managerにフォントを登録する

以下の手順で、Adobe Type Managerにフォントを登録してください。

**1** **PostScript3 Utility CD-ROMをコンピュータにセットします。**

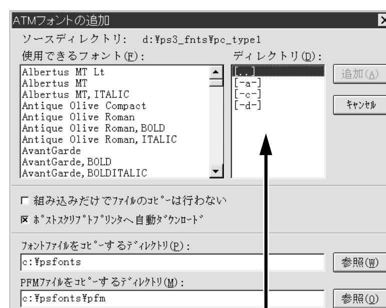
**2** **Adobe Type Managerのコントロールパネルを起動します。**

Windowsの スタート ボタンをクリックし、［プログラム］-［Adobe］にカーソルを合わせ、［ATMコントロールパネル］をクリックします。

**3** 追加 ボタンをクリックします。

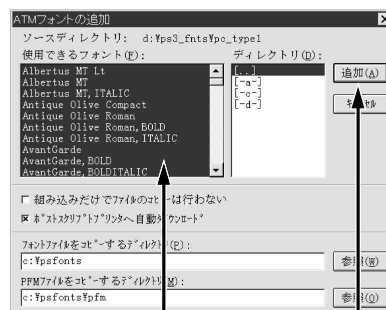



**4** **［ディレクトリ］の一覧から PostScript3 Utility CD-ROM内の［Ps3_fnts］-［Pc_type1］フォルダを開きます。**



**5** **［使用できるフォント］の一覧から、インストールするフォントを選択し、追加ボタンをクリックします。**

これでPostScriptスクリーンフォントのインストールは終了です。




①クリックして選択し　②クリックします

Win



# 印刷の手順

Win

ここでは、Windows アプリケーションソフトでの、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

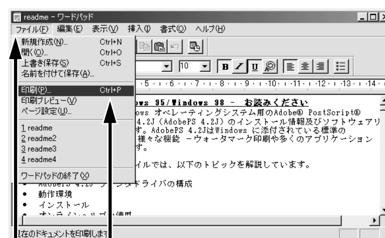

ポイント

**プリンタドライバはインストールされていますか。インストールしていない場合は、以下のページを参照してプリンタドライバをインストールしてください。**
**☞本書「Windows でのセットアップ」6 ページ**

ここでは、Windows95/98/NT4.0 に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

**1 「ワードパッド」を起動し、印刷データを作成します。**
Windows の スタート ボタンをクリックし、［プログラム］－［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックします。

**2 ［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。**




①クリックしてから　②クリックします

**3 お使いのプリンタが選択されていることを確認し、プロパティ ボタンをクリックします。**
プリンタドライバを設定する必要がなければ、 OK ボタンをクリックして印刷を実行します。




①確認して

②クリックします

**4** **各項目を設定して OK ボタンをクリックします。**

各項目の詳細については、以下のページを参照してください。

☞本書「プリンタドライバの設定項目について（Windows95/98）」
23 ページ

**Windows95/98 の場合**




**WindowsNT4.0 の場合**




①設定して　②クリックします　①設定して　②クリックします



ポイント

- **WindowsNT4.0の設定項目については、プリンタドライバのダイアログを開いて、ヘルプを参照してください。**
- **[用紙サイズ]はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせてください。**

**5** **OK ボタンをクリックします。**

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。




クリックします



# プリンタドライバの設定項目について（Windows95/98）



ここでは、Windows95/98用のプリンタドライバの設定項目について説明します。



ポイント

**WindowsNT4.0の設定項目については、プリンタドライバのダイアログを開いて、ヘルプを参照してください。**

## ［用紙］ダイアログ

**いくつかの設定項目は、［プリンタ］フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。**

**① Windowsの スタート ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

**②お使いのプリンタの機種名をクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



アプリケーションソフトから開いた場合



［プリンタ］フォルダから開いた場合

### ① 用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをクリックして選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーを左右に移動させて表示させます。



ポイント

**［給紙方法］の設定によっては、選択できる用紙サイズが異なります。**

### ② レイアウト

連続したデータを1枚の用紙に2/4/6/9/16ページいずれかの単位で割り付けて印刷することができます。

### ③印刷の向き

印刷データを用紙に対して［縦］または［横］どちらの向きで印刷するか選択します。［横］を選択すると［回転］のチェックボックスが有効になります。［回転］をクリックすると横向きにした印刷データをさらに180度回転させて印刷します。


ポイント

**印刷の向きは、用紙をセットした向きではありません。**

### ④給紙方法

給紙装置を選択します。オプションの用紙カセットはオプションの設定をしないと選択できません。
☞本書「［デバイスオプション］ダイアログ」28 ページ


ポイント

- **［用紙トレイ］はセットした用紙サイズを自動的に検知できませんので、必ず操作パネルで設定してください。**
- **［自動選択トレイ］を選択すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置を検索し給紙します。**
- **指定された用紙がセットされていない場合は、エラー（用紙サイズチェック機能有効時）が発生します。**

### ⑤部数

印刷する枚数を設定します。直接入力するか▼▲をクリックして設定してください。

### ⑥ ユーザー定義

［用紙サイズ］からユーザー定義サイズを選択すると、ユーザー定義 ボタンがクリックできるようになります。ボタンをクリックして以下の画面を表示させ、カスタム用紙サイズを定義できます。



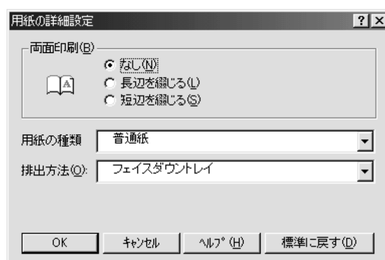

［用紙］ダイアログの［用紙サイズ］に表示する名称を、［用紙名］に入力します。［単位］を選択してから、「幅」と［長さ］のボックスに数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。用紙を横置きする場合は［横置き］をクリックしてチェックマークを付けます。

## ⑦ 余白の編集

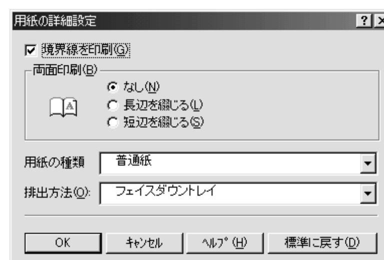
用紙サイズをユーザー定義する場合は、用紙の余白を設定できます。また、［プリンタ］フォルダからプリンタドライバの設定画面を開くと、既存の用紙サイズに対して印刷する際の余白の設定ができます。数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。




## ⑧ 詳細設定




アプリケーションソフトから開いた場合




［プリンタ］フォルダから開いた場合

両面印刷　：オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、用紙の綴じる位置を［長辺を綴じる］または［短辺を綴じる］のどちらかに設定します。両面印刷しない場合は、［なし］をクリックします。

用紙の種類　：用紙の種類を選択します。
詳細は、以下の説明を参照してください。
☞ユーザーズガイド「印刷できる用紙の種類」


ポイント

**用紙の種類を正しく設定しないと、印刷品質が劣化する場合があります。**

排出方法　：使用する排紙装置を選択します。

境界線を印刷　：レイアウトで2up以上を選択して印刷する際に、境界線を描くかどうか設定します。

## [グラフィックス]ダイアログ




### ①解像度

本機で使用する印刷解像度は600dpi*1 です。

*1 dpi：
1インチあたりの印刷ドット数（dots per inch）。印刷の細密度を表す単位。


ポイント

**斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の「RIT」機能を使用することによって1200dpi相当の印刷品質で印刷します。**
**☞本書「[デバイスオプション］ダイアログ」28ページ**

### ②ハーフトーン

ハーフトーンスクリーンで使用するパターンの角度やインチあたりの線数を設定します。写真や詳細なイメージを印刷していて縞が発生する場合に調整してください。

プリンタの設定を使う　：本機に対して最適な数値に設定してあります。通常はこちらの設定をご利用ください。

下の設定を使う　：ラジオボタンをチェックしてから［スクリーン線数］と［スクリーン角度］に数値を入力します。詳細なハーフトーン処理が必要な場合以外は、［プリンタの設定を使う］で印刷されることをお勧めします。


ポイント

**アプリケーションソフトによっては、ここでの設定が有効にならない場合があります。**

### ③その他

印刷データをネガティブイメージ、ミラーイメージで印刷することができます。

ネガティブイメージ印刷 ：RGBの補色または白黒を反転させたイメージで印刷します。

ミラーイメージ印刷 ：印刷データを水平方向に反転させた（鏡に映した）イメージで印刷します。

### ④拡大/縮小

25%～400%の範囲で拡大または縮小印刷できます。数値を直接入力するか、▼▲ボタンをクリックして設定してください。

Win

## [デバイスオプション]ダイアログ


ポイント

**いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。**
**① Windows の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**
**②お使いのプリンタの機種名をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**




アプリケーションソフトから開いた場合




[プリンタ] フォルダから開いた場合

### ①利用可能なプリンタメモリ(KB)

印刷処理に使用できるメモリ量です。通常は設定を変更しないでください。

### ②利用可能なフォントキャッシュ(KB)

[TrueTypeフォントの送信方法] で [ビットマップ] を選択した場合、フォントキャッシュ量を増やすと印刷速度を向上させることができます。通常は自動的に最適な値に設定されていますので変更しないでください。

### ③プリンタの機能

お使いいただくプリンタ固有の機能を設定します。［プリンタの機能］リストから設定する機能をクリックして選択し、［設定の変更］リストから設定値を選択します。

| 機能 | 設定 |
| --- | --- |
| モノクロ印刷モード | モノクロ印刷時の処理方法を選択できます。<br>プリンタの初期設定 ： プリンタの操作パネルでの設定を優先します。<br>品質優先 ： 印刷品質を優先します。<br>速度優先 ： 印刷速度を優先します。 |
| ステープル方法 | オプションのステープルスタッカを使ってどの位置にステープルするかを選択できます。<br>なし ： ステープルで綴じません。<br>コーナー ： 用紙の角をステープル 1 つで綴じます。<br>エッジ ： 用紙の端をステープル 2 つで綴じます。 |
| ステープル方向 | ［ステープル方法］で設定した綴じ位置を、用紙の左右どちら側にするかを選択できます。<br>なし ： ステープルで綴じません。<br>左辺 ： 用紙の左角または左端を綴じます。<br>右辺 ： 用紙の右角または右端を綴じます。 |
| シフト排紙 | フェイスダウントレイとステープルスタッカにシフト排紙するかどうかを選択できます。<br>しない ： シフト排紙しません。<br>する ： シフト排紙します。 |
| RIT | 斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか［オン］、しないか［オフ］を選択できます。 |
| 印刷濃度 | 印刷濃度を 5 段階に調整できます。通常は「3」で使用してください。 |
| トナーセーブ | 文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブを［使用する］［使用しない］を選択できます。 |

| 機能 | 設定 |
|---|---|
| アドビブリリアントスクリーン | ハーフトーンの処理方法を選択できます。ハーフトーンの指定ができるアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先され、ここでの設定が有効にならない場合があります。<br>自動 ： 自動処理します。<br>使用する ： Adobe社の高度なハーフトーンスクリーン技術を利用します。<br>使用しない ： Adobe社の標準ハーフトーンスクリーン技術を利用します。 |
| カラーセパレーション | CMYKまたはRGBに分版して印刷するかどうかを選択できます。<br>使用しない ： 分版しません。<br>使用する ： 分版します。 |
| カラーモデル | ［カラーセパレーション］を［使用する］に設定した場合に、分版するカラーモデル（色の組み合わせ）を選択します。 |
| カラー | ［カラーモデル］で選択したカラーモデルの中から、どの色を分版して印刷するかを選択します。 |
| 部単位印刷 | オン ： 部単位で印刷します。<br>オフ ： ページごとに印刷します。 |




**RIT 機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT 機能を使用しないでください。**

## ④追加オプション

増設カセットやメモリなどのオプションを装着している場合に、設定が必要です。［追加オプション］リストから装着したオプションをクリックして選択し、［設定の変更］のリストから装着の状況を選択します。

# [PostScript]ダイアログ

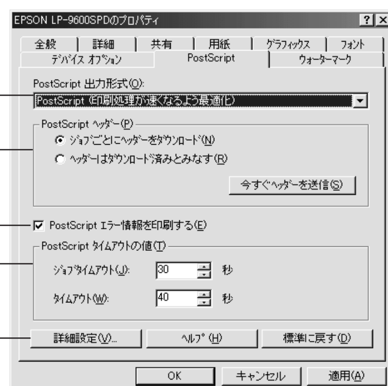





**いくつかの設定項目は、[プリンタ] フォルダから設定画面を開かないと設定できません。以下の手順に従ってください。**
**① Windows の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**
**②お使いのプリンタの機種名をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**




アプリケーションソフトから開いた場合




[プリンタ] フォルダから開いた場合

## ① PostScript出力形式

PostScript ファイルのフォーマットを指定します。

| | |
|---|---|
| PostScript（印刷処理が速くなるよう最適化） | ：通常はこのフォーマットを使用してください。 |
| PostScript（エラーが軽減するよう最適化 -ADSC） | ：アドビ文書構造規約（ADSC）に準拠するファイルを作成する場合は、このフォーマットを使用してください。ドキュメントの各ページが完全に独立したオブジェクトになります。 |
| カプセル化された PostScript（EPS 形式） | ：印刷データを単独のイメージとして出力します。 |
| アーカイブ形式 | ：このオプションは多くのプリンタデバイス機能を無視するため、タイプの分からない PostScript プリンタで印刷するファイルとして出力する際に便利です。 |

Win

### ②PostScriptヘッダー

プリンタが正しく印刷を行うための情報をプリンタへ送信するかどうかを設定します。必ず［ジョブごとにヘッダーをダウンロード］を選択してください。本機では、［ヘッダーはダウンロード済みとみなす］はサポートされていません。

### ③PostScriptエラー情報を印刷する

PostScriptエラーが発生した場合に、エラー情報を印刷するかどうかを選択します。

### ④PostScriptタイムアウトの値

PostScript タイムアウト値を設定します。

ジョブタイムアウト　：印刷データがコンピュータから送信されてプリンタで印刷される前までの間に、印刷をキャンセルできる時間を設定します。

タイムアウト　：印刷を実行した後、何らかの理由でその印刷データの送信が途切れた場合、送信されて来るまで待つ時間を設定します。設定した時間を過ぎて印刷データが送信されない場合は、エラーが発生します。

### ⑤ 詳細設定

データ通信プロトコルと形式を設定することができます。初期設定の状態が最適に設定された状態ですので、通常は設定を変更しないでください。各項目の詳細はヘルプをご覧ください。




PostScript 言語レベル　：PostScript言語レベル2または3を選択することができます。印刷に問題のある場合に、レベル2を選択すると印刷できることがあります。

データ形式　：データをプリンタへ送信する際の形式を選択することができます。今すぐ通信モードを設定 ボタンをクリックすると、選択したデータ形式をプリンタにすぐ認識させることができます。詳細はヘルプをご覧ください。

| | |
|---|---|
| ドライバの機能（用紙レイアウト、ウォーターマーク）と互換性のないアプリに対する警告を表示 | ：PostScriptドライバに対応していないアプリケーションソフトでは、ウォーターマークなどの印刷機能は使用できません。<br>ここでは、アプリケーションソフトと互換性のないドライバの機能を使用して印刷しようとした場合に、警告表示をするかどうかを選択することができます。 |

## [ウォーターマーク]ダイアログ




### ① ウォーターマークの選択

一覧の中から選択したテキストを印刷データに重ね合わせて印刷します。

### ② 編集 / 新規 ボタン

印刷するウォーターマークを編集または新規に作成する場合にクリックして、印刷するウォーターマークの設定ができます。




ウォーターマークのテキスト：印刷するウォーターマークのテキスト、フォント、サイズ、スタイルを設定することができます。新規に作成する場合は、[テキスト]に任意のウォーターマーク名を入力してください。

角度：ウォーターマークが印刷される角度を設定することができます。

位置：ウォーターマークが印刷される位置を設定することができます。用紙の中央以外に印刷する場合は［中央からの相対位置］をクリックして、[x]（横方向）[y]（縦方向）の移動量を cm 単位で入力します。

色：印刷色の設定ができます。本機はモノクロレーザープリンタのため、印刷結果には濃淡の度合いのみ反映されます。

### ③ 削除

登録したウォーターマークを削除することができます。ウォーターマークの選択一覧から削除するウォーターマークをクリックして選択し、削除ボタンをクリックします。

### ④ウォーターマークの印刷

ウォーターマークの印刷方法を設定します。

最初のページのみ　：最初のページにのみウォーターマークを印刷します。

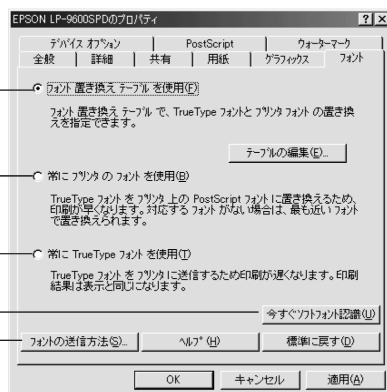
バックグラウンド　：印刷データの背後にウォーターマークを印刷します。

アウトライン　：選択したウォーターマークの輪郭のみを印刷します。

## [フォント]ダイアログ




**[フォント] ダイアログは [プリンタ] フォルダからプリンタドライバの設定画面を開いた場合のみ表示されます。以下の手順に従ってください。**
**① Windows の スタート ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。**
**②お使いのプリンタの機種名をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。**




### ①フォント置き換えテーブルを使用

フォント置き換えテーブルに従って、TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。 テーブルの編集 ボタンをクリックするとTrueType をどのプリンタフォントに置き換えるかを設定できます。




上部の一覧から設定するTrueTypeフォントを選択し、[置き換えるプリンタフォント] のリストボックスからプリンタフォントを選択します。[送信形式Type 42] を選択すると、プリンタに搭載されていないTrueTypeフォントを Type 42 フォントとして送信し、使用している TrueType フォントに最も近い形で印刷することができます。

### ②常にプリンタのフォントを使用

すべてのTrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えて印刷します。印刷速度は向上しますが、画面上の表示と印刷結果が異なることがあります。

### ③常にTrueTypeフォントを使用

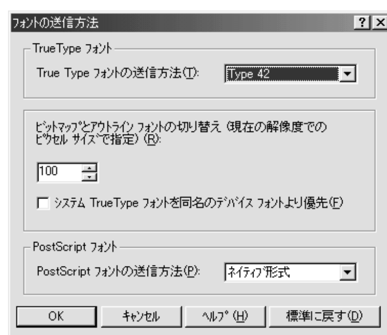
TrueTypeフォントをプリンタフォントに置き換えません。TrueTypeフォント情報をすべてプリンタに送信するため印刷速度が低下します。

### ④ 今すぐソフトフォント認識

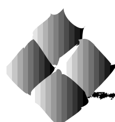
ボタンをクリックすると、ドライバが正確に印刷できるようにインストールされているPostScriptフォントを確認します。

### ⑤ フォントの送信方法

コンピュータからフォント情報を送信する場合の方法を設定することができます。各項目の詳細については、ヘルプを参照してください。




| | | |
|---|---|---|
| TrueTypeフォントの送信方法 | ： | TrueTypeフォントの送信方法を設定します。設定項目については、ヘルプを参照してください。 |
| ビットマップとアウトラインフォントの切り替え | ： | ［TrueTypeフォントの送信方法］で［アウトライン］を選択した場合に、ここでの設定が有効になります。設定した数値より小さいサイズのTrueTypeフォントが送信される場合に、ビットマップに置き換えて送信します。 |
| システムTrueTypeフォントを同名のデバイスフォントより優先 | ： | コンピュータとプリンタの両方に同じTrueTypeフォントがある場合に、コンピュータ側のTrueTypeフォントを優先して使用するか設定することができます。 |
| PostScriptフォントの送信方法 | ： | ［ネイティブ形式］を選択するとコンピュータのPostScriptフォントをプリンタに送信します。 |



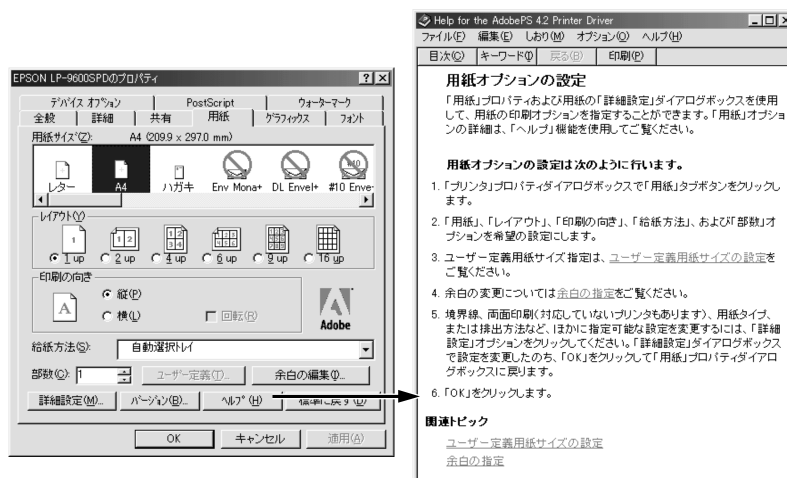
# ヘルプ機能の使い方

プリンタドライバのヘルプファイルにはプリンタドライバの各項目の詳細やPostScript に関する詳細な記述が記載されています。本書と併せてヘルプファイルもお読みください。

［?］ボタンをクリックしてから、知りたい項目の上にカーソルを移動させてもう一度クリックすると、項目の説明を表示します。




［ヘルプ］ボタンをクリックするとPostScriptドライバのヘルプファイルが開きます。各項目の説明のほか、PostScriptに関する詳細な情報をご覧いただくことができます。



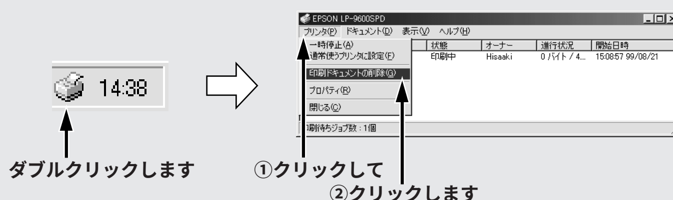


# 印刷の中止方法

Win

**1 プリンタの操作パネルの 印刷可 スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可（オフライン）状態になります。

**コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。**
**①Windows のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**
**②［プリンタ］メニューの［印刷ジョブのクリア］または［印刷ドキュメントの削除］をクリックします。**

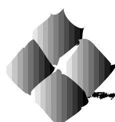



**＊指定した印刷データだけを削除する場合は､印刷データを選択し､［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。**

**2 シフト スイッチと エラー解除 スイッチを同時に押します（リセット）。**
受信データが消去されます。


ポイント

**シフト スイッチと エラー解除 スイッチを 5 秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。**

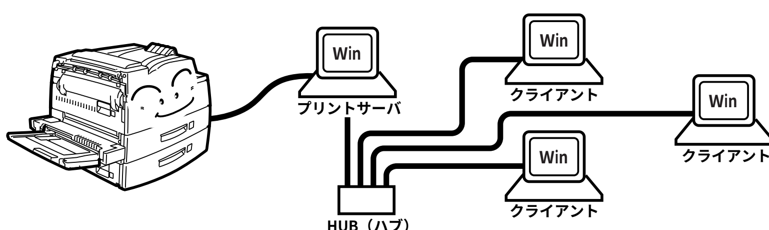


# プリンタを共有するには

Win

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows95/98/NT4.0のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。




プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。


ポイント

**以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。**

## プリントサーバの設定

プリンタを共有させるためのプリントサーバを設定するには、お使いのWindows に応じた設定手順に従ってください。以下の説明を参照してください。

☞ユーザーズガイド「Windows95/98/NT4.0 でプリンタを共有するには」

## クライアントの設定

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

☞本書「ネットワークプリンタへの接続方法」13 ページ



# アプリケーション対応ファイルについて



アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、お使いのプリンタの「プリンタ記述ファイル」（PPD ファイル）を必要とするものがあります。

## 対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は「プリンタ記述ファイル」（PPD ファイル）が必要です。

- Adobe PageMaker5.0J、6.0J、6.5J
- Adobe Illustrator7.0J

## プリンタ記述ファイルとコピー先ディレクトリ

PostScript3 Utility CD-ROM内の［Japanese］－［Win95］－「Adobeps4」フォルダに収録されているプリンタ記述ファイル「Eplp960s.ppd」を各アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のディレクトリにコピーします。

| CD-ROM 収録フォルダ | アプリケーション | コピー先ディレクトリ |
|---|---|---|
| ［Japanese］ | Adobe PageMaker5.0J, 6.0J | ￥RSRC￥PPD4 |
| －［Win95］ | Adobe PageMaker6.5J | ￥RSRC￥Japanese\PPD4 |
| －「Adobeps4」 | Adobe Illustrator7.0J | \UTILITIES\PPD |

1999年10月現在

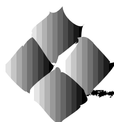
第3章

# Macintoshからの印刷

Mac

PostScript Printer
Printing on Macintosh

ここでは Macintosh からの印刷について説明します。



# Macintoshでのセットアップ



プリンタ本体の準備が整った後は、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。




**セットアップガイド「プリンタ本体の準備」を参照して、プリンタ本体の準備を完了させてから次の作業を行ってください。**

## システム条件の確認

ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります。
（1999 年 10 月現在）

### 動作可能コンピュータ

本プリンタは、Macintosh シリーズの以下の機種で使用できます。

Power Macintosh® シリーズ（PowerPC/PowerPC G3 CPU 搭載機種）
　全機種
Macintosh® シリーズ（68k CPU 搭載機種）
　Quadra シリーズ
PowerBook® シリーズ（PowerPC/PowerPC G3 CPU 搭載機種）
　全機種
PowerBook® シリーズ（68k CPU 搭載機種）
　PowerBook 100 を除く全機種
PowerBook® Duo シリーズ

### 接続方法

AppleTalk 接続　：標準の 100BASE-TX/10BASE-T Ethernet インターフェイスを使用します。

## 動作可能環境

| | |
|---|---|
| システム | ：Mac OS7.6 以降のシステム（ただし、QuickDraw GX には対応していません） |
| メモリ容量 | ：8MB 以上の RAM |
| ハードディスク | ：2.1MB 以上の空き容量が必要 |


ポイント

**QuickDrawGX で本製品を使用することはできません。以下の手順で Quick DrawGX を使用停止にしてください。**
**①caps lock キーを解除しておきます。**
**②スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。（機能拡張マネージャが開きます。）**
**③QuickDrawGX 拡張機能をクリックして「使用停止」にします。（チェック印のない状態になります。）**
**④機能拡張マネージャを閉じます。**

Mac

## プリンタドライバのインストール

Macintoshに付属しているLaserWriterプリンタドライバでも本プリンタから印刷することは可能ですが、本プリンタの性能をフルに発揮するために、付属のプリンタドライバをご使用ください。




- 付属のプリンタドライバは、日本語版 Mac OS で使用してください。海外版 Mac OS や海外版 Mac OS ＋ Japanese Language Kit の組み合わせでは使用できません。
- ウィルスチェックのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを停止させてからインストールしてください。
- 本製品のプリンタドライバは、CD-ROM にて提供しています。CD-ROM をご利用できない場合は、ユーザーズガイドを参照してフロッピーディスクをご用意ください。

**1** Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。

**2** [Japanese] フォルダ内にある [Adobe PS 8.5] フォルダをダブルクリックして開きます。

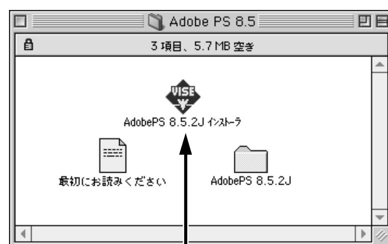



ダブルクリックして開きます



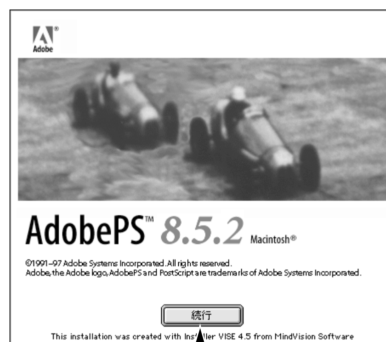

[Adobe PS 8.5] フォルダ内にある「最初にお読みください」アイコンをダブルクリックして内容をご確認ください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

**3** [AdobePS 8.5.2Jインストーラ] アイコンをダブルクリックします。



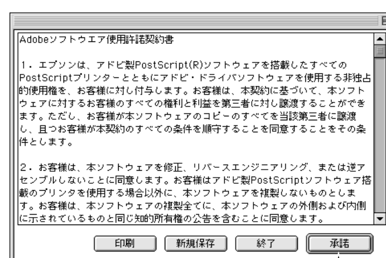

ダブルクリックします

**4** 続行 ボタンをクリックします。



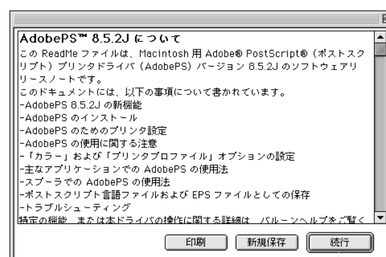

クリックします

**5** 使用約款が表示されます。内容をご確認の上、承諾 ボタンをクリックしてください。




クリックします

**6** プリンタドライバに関する最新情報が表示されます。内容を確認して、続行ボタンをクリックします。




クリックします

**7** **インストール ボタンをクリックします。**

プリンタドライバとその関連ファイルのインストールが開始します。



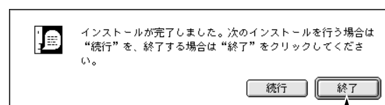

クリックします



ポイント

**初めてインストールする場合は、[簡易インストール] でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけ選択してインストールする場合は、[カスタムインストール] を選択してインストールしてください。**

**8** **終了 ボタンをクリックします。**




クリックします

引き続き、「スクリーンフォントのインストール」を行います。次ページへお進みください。

## スクリーンフォントのインストール

Mac

本機に搭載されているフォントを使用するためには、プリンタのフォントに対応したスクリーンフォントを Macintosh にインストールする必要があります。

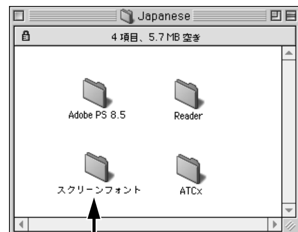
以下の手順に従って、スクリーンフォントをインストールしてください。

**1 Macintoshを起動した後、PostScript3 Utility CD-ROMをセットします。**

**2 フォントの入っているフォルダをダブルクリックして開きます。**

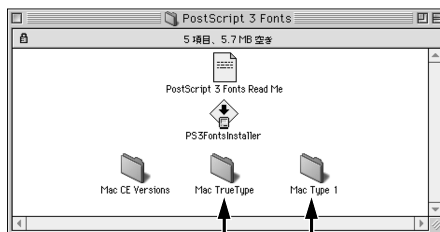
- 日本語フォントは、［Japanese］フォルダ内の［スクリーンフォント］フォルダに入っています。
- 欧文フォントは、［PostScript 3 Fonts］フォルダ内の［Mac Type 1］/［Mac TrueType］フォルダに入っています。
  ［Mac Type 1］　：PostScript フォント 117 書体
  ［Mac TrueType］：TrueType フォント 19 書体

日本語フォント




ダブルクリックして開けます

欧文フォント




ダブルクリックして開けます


ポイント

**欧文フォントをインストールする際、「PS3FontsInstaller」を使用することもできますが、ここではお使いになる必要なフォントだけをドラッグ＆ドロップでインストールすることをお勧めします。**

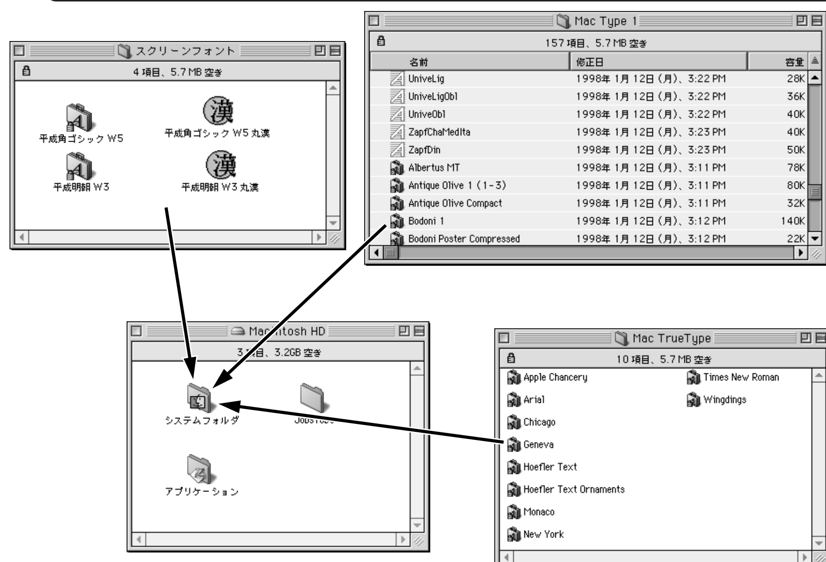
Mac

**3 インストールするスクリーンフォントをMacintoshの［システム］フォルダにコピーします。**

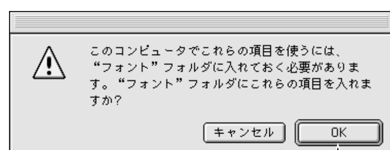
お使いになるフォントを［システム］フォルダにドラッグ＆ドロップします。




**本機は標準で日本語 2 書体、欧文 136 書体を搭載しています。**
**☞本書「フォントサンプル」88 ページ**




**4 OK ボタンをクリックします。**




クリックします

これで［システム］フォルダ内の［フォント］フォルダにスクリーンフォントがインストールされました。

引き続き「プリンタドライバの選択」を行います。次ページへお進みください。

Mac

## プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は以下の手順でプリンタドライバを選択してください。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

**1** **プリンタの電源をオンにします。**

**2** **アップルメニューから［セレクタ］を選択して開きます。**

**3** **［AppleTalk］の［使用］に●が付いているか確認して、［Adobe PS］アイコンをクリックします。**

［AppleTalk］の［使用］が選択されていないとAdobePSプリンタドライバは使用できません。

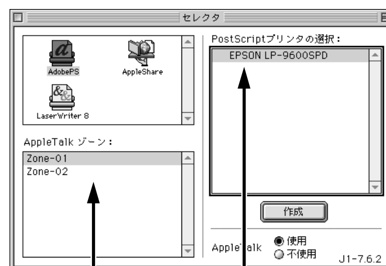




ポイント

**QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。**
**☞本書「動作可能環境」45 ページ**

**4** **AppleTalk ゾーンと使用するプリンタを選択します。**





ポイント

- **AppleTalk ゾーン、使用するプリンタが表示されない場合は、使用するプリンタまたは、コンピュータが AppleTalk ネットワークに確実に接続されていません。ご利用の環境のネットワーク管理者にご相談ください。**
- **ご利用のプリンタの名称が変更されている場合は、ご利用の環境のネットワーク管理者にご確認ください。**
- **［AppleTalk ゾーン］を設定していない場合は表示されません（ゾーンを選択する必要はありません）。**

Mac

## 5 作成 ボタンをクリックします。

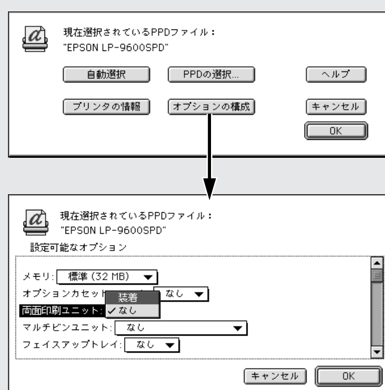
自動的に PPD ファイル（プリンタ記述ファイル）を選択します。







- PPDファイルの選択に時間がかかる場合は、設定中に表示されるダイアログで PPD選択 ボタンをクリックして、お使いのプリンタ専用のプリンタ記述ファイルを選択してください。
- 次回以降 作成 ボタンは 再設定 ボタンと表示が変わります。再設定 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。新たにオプションなど装着した場合は、この画面で［オプションの構成］をクリックして、装着したオプションの設定を行ってください。




## 6 ダイアログ左上隅のクローズボックス（□）をクリックして設定を終了します。





# 印刷の手順

ここでは、Macintoshアプリケーションソフトでの基本的な印刷手順について説明します。



## 用紙設定の手順

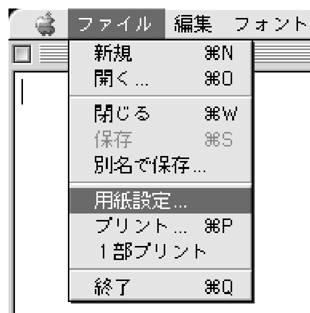
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。


ポイント

- **アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**
- **用紙設定をする前に、使用するプリンタをセレクタで選択してください。**
  **☞本書「プリンタドライバの選択」51 ページ**

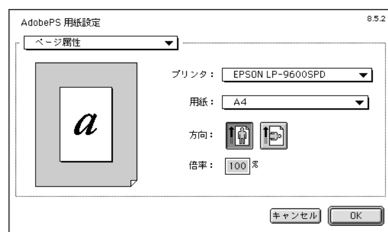
**1** **アプリケーションソフトを起動します。**

**2** **［ファイル］メニューから［用紙設定］を選択します。**
アプリケーションソフトによっては、コマンド名が異なる場合があります（［プリンタの設定］など）。




**3** **各項目を設定します。**

- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 各項目の内容については、次のページを参照してください。
  ☞ 本書「［用紙設定］ダイアログ」55 ページ




**4** **OK ボタンをクリックして終了します。**

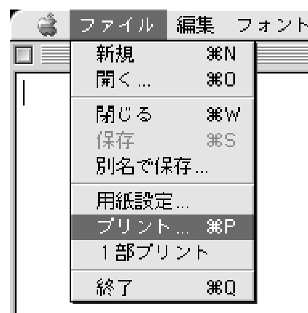
この後、印刷データを作成します。

Mac

## 印刷設定の手順

印刷する前に、印刷部数などを設定します。印刷関係の項目は以下のダイアログボックスで設定します。

1 **［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**
アプリケーションソフトによっては、コマンド名が異なる場合があります（［印刷］など）。




2 **各項目を設定します。**
- 表示されている設定条件でよければ、改めて設定する必要はありません。
- 各項目の内容については、次のページを参照してください。
☞ 本書「［プリント］ダイアログ」58 ページ




**アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。**

3 **プリント ボタンをクリックして、印刷を実行します。**

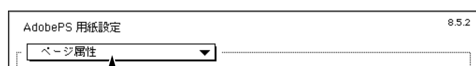


# プリンタドライバの設定項目について

## ［用紙設定］ダイアログ

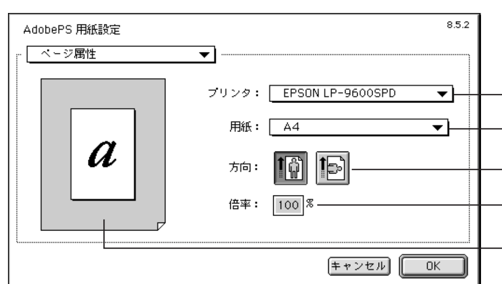
［用紙設定］ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。ダイアログ左上の［用紙設定］メニューから設定画面を選択すると、以下の機能が設定できます。印刷データを作成する前に設定してください。

Mac




ダイアログをメニューから切り替えます

## ［ページ属性］ダイアログ




### ①プリンタ

印刷可能なPSプリンタが複数台ある場合は、このポップアップメニューから使用するプリンタをクリックして選択します。

### ②用紙

ポップアップメニューから印刷する用紙サイズを選択します。




**カスタム用紙サイズを作成して選択することができます。**
**☞本書「［カスタムページ設定］ダイアログ」57 ページ**

### ③方向

印刷データを用紙に対してどの方向で印刷するかアイコンをクリックして選択します。

### ④倍率

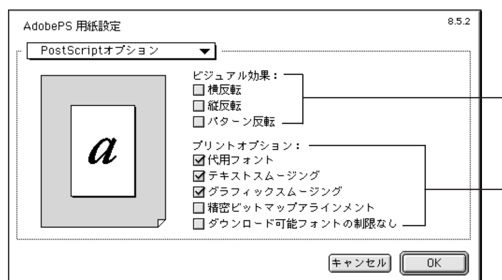
25%～400%の範囲で拡大または縮小して印刷できます。数値を直接入力して設定します。

### ⑤プレビューウィンドウ

設定状況をイラストで表示します。画面上をクリックすると用紙サイズと余白の情報を表示します。

## [PostScriptオプション]ダイアログ

Mac




### ①ビジュアル効果

印刷データにビジュアル効果を加えて印刷します。

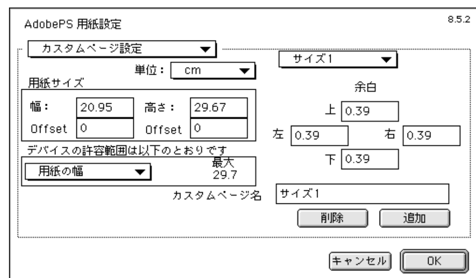
| | |
|---|---|
| 横反転 | ：印刷データを鏡に映したイメージ（水平方向に反転させたイメージ）で印刷します。 |
| 縦反転 | ：印刷データを 180 度回転させて印刷します。 |
| パターン反転 | ：白黒を反転させたイメージで印刷します。 |

### ②プリントオプション

印刷時のフォント、画像に対する機能を設定することができます。

| | |
|---|---|
| 代用フォント | ：New York、Geneva、Monacoのフォントをそれぞれ Times、Helvetica、Courier のフォントに置き換えて高品質に印刷します。 |
| テキストスムージング | ：印刷データ中のビットマップフォントの輪郭を滑らかにして印刷します。 |
| グラフィックスムージング | ：印刷データ中の画像（ビットマップデータ）に補正をかけて高品位に印刷します。 |
| 精密ビットマップアラインメント | ：グラフィックイメージを印刷したときに起きるゆがみを補正するために、印刷データを少し縮小して印刷します。 |
| ダウンロード可能フォントの制限なし | ：印刷データにプリンタからダウンロードするためのスクリーンフォントを多数使用する場合にチェックします。ただし、印刷に時間がかかる場合があります。 |

## [カスタムページ設定]ダイアログ




[カスタムページ名]に名前を付けて、カスタム用紙サイズを作成できます。[単位]を選択してから、[用紙サイズ]と[余白]の各項目に数値を入力します。

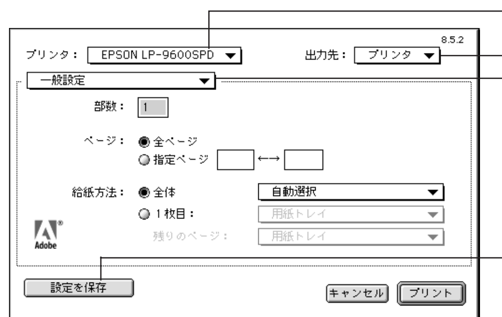
設定できる数値の許容範囲は、[デバイスの許容範囲は以下のとおりです]のメニューを切り替えて確認できます。

作成したカスタム用紙サイズは、[ページ属性]ダイアログの[用紙]から選択できます。

Mac

## [プリント]ダイアログ

［プリント］ダイアログでは、印刷に関わる各種の設定を行います。ダイアログ左上の［印刷設定］メニューから設定画面を選択すると、プリンタの各種機能が設定できます。




### ①プリンタ

印刷可能なPSプリンタが複数ある場合は、このポップアップメニューから使用するプリンタをクリックして選択することができます。

### ②出力先

印刷データの出力先を設定します。［プリンタ］を選択すると印刷データをプリンタに送り、プリンタは印刷を開始します。［ファイル］を選択すると、印刷データをPostScriptファイルまたはEPSファイルとして保存することができます。

☞本書「［ファイル保存］ダイアログ」63 ページ

### ③印刷設定メニュー

印刷に関する各種機能の設定が実行できます。ポップアップメニューから選択してください。各設定項目については、次ページ以降をお読みください。

### ④ 設定を保存

［プリント］ダイアログで設定を変更して 設定を保存 ボタンをクリックすると、設定が保存されます。

## [一般設定]ダイアログ

### ①部数

印刷する部数を最大999部まで設定できます。直接数値を入力して設定します。

### ②ページ

印刷するページの範囲を設定します。

### ③給紙方法

印刷する用紙がセットされた給紙装置を選択します。[1枚目]を選択すると最初の1ページと残りのページで別々に給紙装置を選択できます。書類の表紙だけ別の用紙を使用する（レターヘッドなど）場合にご利用ください。

## [バックグラウンド印刷]ダイアログ

### ①印刷方法

バックグラウンドを選択すると印刷中もMacintoshをほかの作業に使用することができます。初期設定では[バックグラウンド]が選択されています。

### ②印刷時間

緊急を選択すると、複数の印刷データがある場合に、優先して印刷します。[印刷延期]を選択すると、印刷データをプリントキューに残したまま印刷しません。

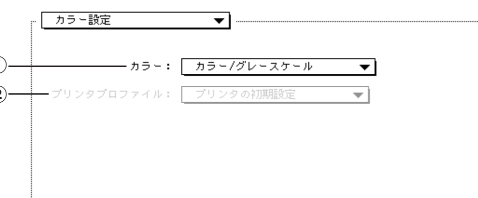
Mac

## [表紙]ダイアログ




印刷データの名称や印刷日時などの情報を表示したページを、印刷の最初または最後に印刷できます。表紙を印刷するときは、印刷データとは別の給紙装置を選択することもできます。

## [カラー設定]ダイアログ




### ①カラー

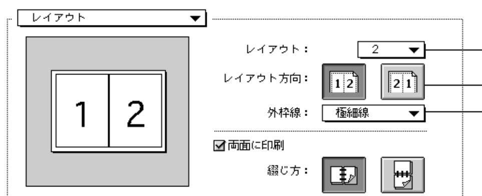
カラー / グレースケールの印刷方法を設定します。

| | |
|---|---|
| 白黒 | ：モノクロ（白黒）で印刷します。グレースケール（階調）は再現しません。 |
| カラー / グレースケール | ：グレースケール印刷するときに選択します。 |
| ColorSync カラーマッチング | ：本機では使用しません。 |
| PostScript カラーマッチング | ：本機では使用しません。 |

### ②プリンタプロファイル

本機では使用しません。

## [レイアウト]ダイアログ




Mac

### ①レイアウト

連続した印刷データを1枚の用紙に2、4、6、9、16ページいずれかの単位で割り付けて印刷することができます。割り付けない場合は、[1] を選択します。

### ②レイアウト方向

割り付け印刷を行う場合、ページを並べる順番をアイコンをクリックして選択できます。



：ページを左から右の順に並べます。



：ページを右から左の順に並べます。

### ③外枠線

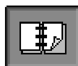
割り付けた印刷データの周りに枠線を描くかどうかを選択できます。ポップアップメニューから枠線の種類も選択できます。

### ④両面に印刷

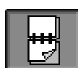
オプションの両面印刷ユニットを使って用紙の両面に印刷する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。両面印刷しない場合は、チェックマークを外します。

### ⑤綴じ方

両面印刷したページの綴じる位置を選択できます。



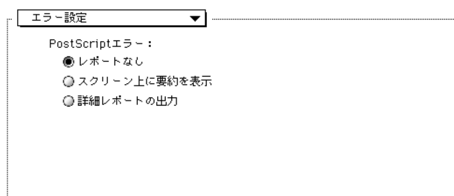
：用紙の横を綴じます。



：用紙の下を綴じます。

Mac

## [エラー設定]ダイアログ

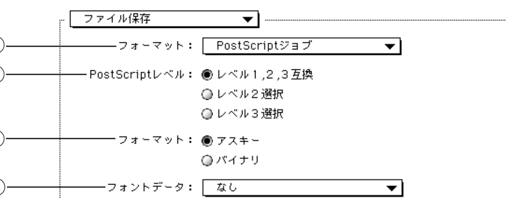



PostScript エラーが発生した場合に報告するかどうか選択します。

| | |
|---|---|
| レポートなし | ：PostScript エラーが発生しても報告しません。 |
| スクリーン上に要約を表示 | ：PostScriptエラーが発生した場合、コンピュータのモニタスクリーンにエラーの要約を表示します。 |
| 詳細レポートの出力 | ：PostScriptエラーが発生した場合、エラーの詳細をプリンタで印刷します。 |

## [ファイル保存]ダイアログ

［出力先］を［ファイル］に設定した場合、印刷データをファイルとして保存できます。［ファイル保存］ダイアログでは、ファイルを保存する際の条件を設定できます。




### ①フォーマット

ファイルの保存形式を選択します。

| | |
|---|---|
| PostScript ジョブ | ：PS（PostScript）ファイルとして保存します。 |
| EPS（ビットマッププレビュー） | ：EPSファイルとして保存します。プレビューイメージとしてビットマップ（72DPI）のモノクロイメージを提供します。 |
| EPS（PICT プレビュー） | ：EPSファイルとして保存します。プレビューイメージとして Macintosh の画面に表示するための QuickDrawPICT フォーマットのイメージを提供します。 |
| EPS（プレビューなし） | ：EPSファイルとして保存します。Macintoshの画面上に表示するためのプレビューイメージを提供しません。 |

### ②PostScriptレベル

| | |
|---|---|
| レベル 1, 2, 3 互換 | ：すべての PostScript レベルと互換します。 |
| レベル 2 選択 | ：PostScript レベル 2 のプリンタとだけ互換します。レベル 1 の PS プリンタでは正常に印刷できない場合があります。 |
| レベル 3 選択 | ：PostScript レベル 3 のプリンタとだけ互換します。レベル1、2のPSプリンタでは正常に印刷できない場合があります。 |

Mac

### ③フォーマット

保存するファイルのデータ形式を選択できます。

| | |
|---|---|
| アスキー | ：フォーマットで選択した形式のデータをアスキーコードで保存します。EPSファイルは必ずアスキーフォーマットを選択してください。 |
| バイナリ | ：フォーマットで選択した形式のデータをバイナリ（2 進数）で保存します。 |

### ④フォントデータ

作成するPSファイルにダウンロード可能なフォントの情報を含めることができます。作成したPSファイルをほかのPostScriptプリンタから印刷する場合などに、フォント情報を含めないと印刷データで使用した以外のフォントで印刷される場合があります。

| | |
|---|---|
| なし | ：フォント情報を含めません。 |
| すべてを含める | ：印刷データに使用されているすべてのフォント情報を含みます。 |
| 標準 15 書体以外を含める | ：印刷データに使用されているフォントの中で標準 15 書体以外のフォント情報のみを含みます。 |
| PPD にない書体を含める | ：PPDファイルに記載されている欧文フォント以外で印刷データに使用されている欧文フォントの情報のみを含みます。和文 2 書体はビットマップとして保存されます。 |

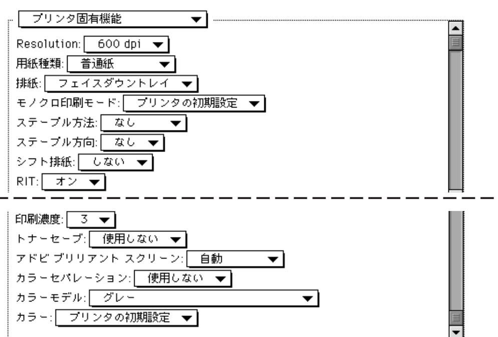



**現在保存できるフォント情報は、欧文フォントの場合だけです。和文フォントの情報は保存できません。**

Mac

## ［プリンタ固有機能］ダイアログ

［プリンタ固有機能］ダイアログでは、プリンタ固有の機能についての設定ができます。




| 機能 | 設定 |
|---|---|
| Resolution | プリンタの解像度を［300dpi］または［600dpi］に選択します。 |
| 用紙種類 | 用紙の種類を選択します。 |
| 排紙 | 使用する排紙装置名を選択してください。 |
| モノクロ印刷モード | モノクロ印刷時の処理方法を選択できます。<br>プリンタの初期設定　：プリンタの操作パネルでの設定を優先します。<br>品質優先　：印刷品質を優先します。<br>速度優先　：印刷速度を優先します。 |
| ステープル方法 | オプションのステープルスタッカを使ってどの位置にステープルするかを選択できます。<br>なし　：ステープルで綴じません。<br>コーナー　：用紙の角をステープル 1 つで綴じます。<br>エッジ　：用紙の端をステープル 2 つで綴じます。 |
| ステープル方向 | ［ステープル方法］で設定した綴じ位置を、用紙の左右どちら側にするかを選択できます。<br>なし　：ステープルで綴じません。<br>左辺　：用紙の左角または左端を綴じます。<br>右辺　：用紙の右角または右端を綴じます。 |
| シフト排紙 | フェイスダウントレイとステープルスタッカにシフト排紙するかどうかを選択できます。<br>しない　：シフト排紙しません。<br>する　：シフト排紙します。 |
| RIT | 斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能を使用するか［オン］、しないか［オフ］を選択できます。 |

| 機能 | 設定 |
|---|---|
| 印刷濃度 | 印刷濃度を5段階に調整できます。通常は「3」で使用してください。 |
| トナーセーブ | 文字の輪郭はそのままに黒べた部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をする場合など印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。トナーセーブを［使用する］［使用しない］を選択できます。 |
| アドビブリリアントスクリーン | ハーフトーンの処理方法を選択できます。ハーフトーンの指定ができるアプリケーションソフトによっては、アプリケーションの設定が優先され、ここでの設定が有効にならない場合があります。<br>自動　：ハーフトーンはプリンタが自動処理します。<br>使用する　：Adobe社の高度なハーフトーンスクリーン技術を利用します。<br>使用しない　：Adobe社の標準ハーフトーンスクリーン技術を利用します。 |
| カラーセパレーション | CMYKまたはRGBに分版して印刷するかどうかを選択できます。<br>使用しない　：分版しません。<br>使用する　：分版して印刷します。 |
| カラーモデル | ［カラーセパレーション］を［使用する］に設定した場合に、分版するカラーモデル（色の組み合わせ）を選択します。 |
| カラー | ［カラーモデル］で選択したカラーモデルの中から、どの色を分版して印刷するかを選択します。 |
| 部単位印刷 | オン　：部単位で印刷します。<br>オフ　：ページごとに印刷します。 |




**RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に変化する階調）のある画像を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は、RIT機能を使用しないでください。**

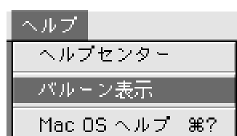


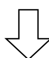
# ヘルプ機能の使い方

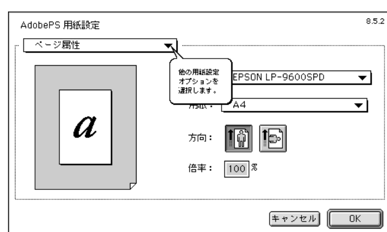
Mac

プリンタドライバの各項目のヘルプ情報を見るには、バルーンヘルプを使用してください。本書と併せてバルーンヘルプをご利用ください。

画面上部のメニューバーにある［ヘルプ］メニューから［バルーン表示］をクリックして選択すると、バルーンヘルプが表示されるようになります。



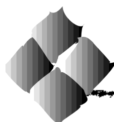






バルーンヘルプを消すときは、メニューから［バルーンを消す］を選択してください。


ポイント

**［ヘルプ］メニューの位置と表示は、MacOSのバージョンによって異なります。ヘルプについては、Macintoshの取扱説明書を参照してください。**



# 印刷の中止方法

Mac

**1** **プリンタの操作パネルの［印刷可］スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。

> Macintoshが印刷処理を続行しているときは、コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。

**2** **［シフト］スイッチと［エラー解除］スイッチを同時に押します（リセット）。**
受信データが消去されます。

> ポイント
> ［シフト］スイッチと［エラー解除］スイッチを5秒以上押し続けると、電源投入時の状態まで初期化（リセットオール）されますのでご注意ください。



# ファイルへの出力方法

Adobe PS ドライバを使用すると、印刷データを PS（PostScript）ファイルまたは EPS ファイルとして保存することができます。

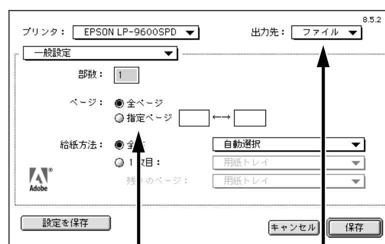

ポイント

- **Downloaderを使ってPSファイルをプリンタへダウンロードすることで印刷できます。**
- **PS（PostScript）ファイルに保存しておくことで、印刷データを作成したアプリケーションソフトを使用することなくPostScriptプリンタから印刷することが可能です。また Adobe® Acrobat® Distiller というアプリケーションソフトからPDFファイルを生成することもできます。**
- **EPS ファイルに保存することで、作成した印刷データを他のアプリケーションソフトで作成したデータにEPSファイルとして組み込むことが可能です。**

## ファイルへの出力

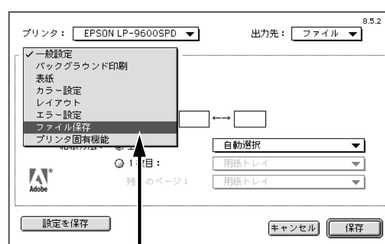
**1** **［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。**

**2** **保存する範囲を設定して、［出力先］メニューから［ファイル］を選択します。**




②選択します
①保存するページ範囲を設定して

**3** **［印刷設定］メニューのポップアップメニューから［ファイル保存］をクリックします。**

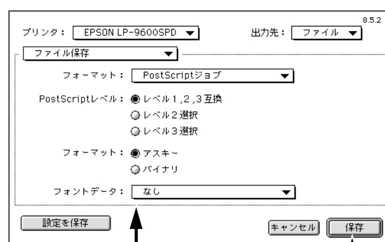



クリックします

**4** **各項目を設定し、保存ボタンをクリックします。**

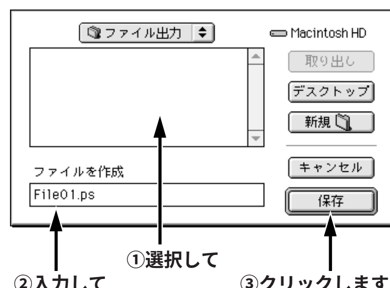
各項目の詳細は、以下のページを参照してください。

☞本書「［ファイル保存］ダイアログ」63 ページ



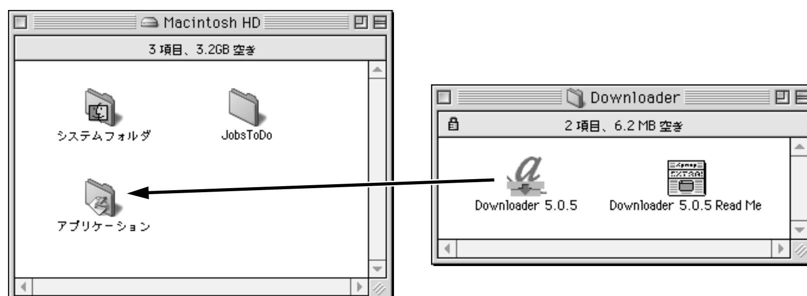

①設定して
②クリックします

**5** **保存先のフォルダを選択し、ファイル名を入力して、保存ボタンをクリックします。**




## ファイルのダウンロード

添付の PostScript3 Utility CD-ROM 内の［Downloader］フォルダに、PS ファイルをプリンタへダウンロードするユーティリティソフト「Downloader」が収められています。この Downloader を、お使いの Macintosh のハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。



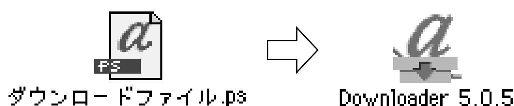

Downloaderを起動してPSファイルをプリンタにダウンロードすることもできますが、以下の手順で簡単にPSファイルをダウンロードすることができます。

**1** **アップルメニューから［セレクタ］を選択して開き、プリンタを選択します。**

☞本書「プリンタドライバの選択」51 ページ

**2** **PS ファイルを Downloader アイコンにドラッグ＆ドロップします。**

Downloader は、［セレクタ］で選択したプリンタへ PS ファイルを自動的にダウンロードして印刷します。





# アプリケーション対応ファイルについて

アプリケーションソフトの中には、プリンタの機能を使用するために、個々の「プリンタ記述ファイル」（PPD ファイル /PDF ファイル）を必要とするものがあります。

Mac

## 対象アプリケーションソフト

以下のアプリケーションソフトから本機に印刷する場合は「プリンタ記述ファイル」（PPD ファイル /PDF ファイル）が必要です。

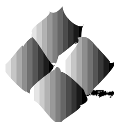
- Deneba Canvas3.XJ

## プリンタ記述ファイルとコピー先フォルダ

PostScript3 Utility CD-ROM 内の［Japanese］－［Adobe PS 8.5］－「AdobePS 8.5.2J」－「プリンタ記述ファイル」フォルダに収録されているプリンタ記述ファイル「EPSON LP-9600SPD」を、アプリケーションをインストールしたフォルダ内の以下のフォルダにコピーします。

| CD-ROM 収録フォルダ | アプリケーション | コピー先フォルダ |
|---|---|---|
| ［Japanese］<br>－［Adobe PS 8.5］<br>－［AdobePS 8.5.2J］<br>－［プリンタ記述ファイル］ | Deneba Canvas 3.XJ | Canvasがインストールされているフォルダ内の［PPD］フォルダ |

その他のアプリケーションについては、本機に添付のプリンタドライバをご利用の Macintosh にインストールすることでご使用いただけます。



# Adobe Type Connection Utility

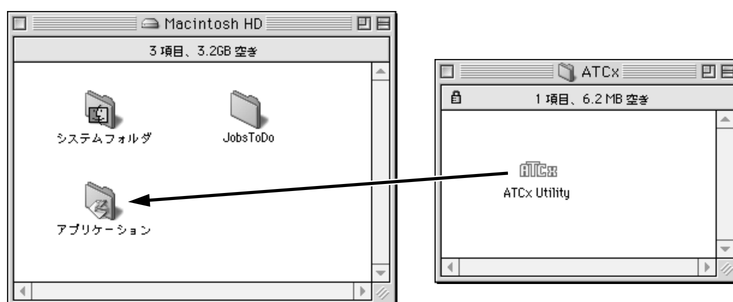


Adobe® Type Connection は、ご利用の Macintosh にインストールされている和文TrueTypeフォントをプリンタが標準搭載している平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷することのできるユーティリティです。平成角ゴシックまたは平成明朝に置き換えて印刷することにより印刷速度が向上します。


ポイント

**ユーティリティを使用して置き換えられたフォントは、画面上の表示と印刷結果が異なります。**

添付のPostScript3 Utility CD-ROMの［Japanese］フォルダ内に、［ATCx］フォルダがあります。このフォルダ内にある「ATCx Utility」を、お使いのMacintosh のハードディスクの任意のフォルダにコピーしてください。





ポイント

- **Adobe Type Connection を起動する前に、使用するプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。**
- **Adobe Type Connection を使用するときは、操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。**
  **☞本書「プリンタモードメニュー」77 ページ**
- **プリンタの電源をオフにするとここでの設定は無効になります。以下の設定は印刷前に行ってください。ただし、オプションのハードディスクユニットが増設されている場合は、プリンタの電源をオフにしても設定は有効なまま残ります。**



**ハードディスクへコピーした［ATCx Utility］アイコンをダブルクリックします。**

ATCx Utility



ダブルクリックします

Mac

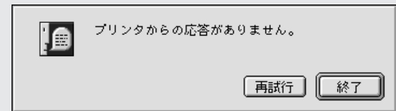
**2** **[接続] ボタンをクリックします。**
Adobe Type Connectionが現在のプリンタの状態を調査します。



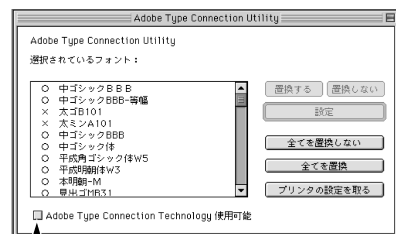

クリックします


ポイント

- **プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。**
- **右記のダイアログが表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、プリンタが印刷可能な状態か確認してください。**

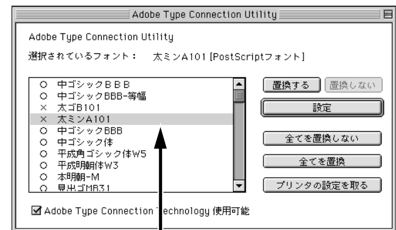



**3** **「Adobe Type Connection Technology 使用可能」のチェックボックスを確認してチェックされていない場合は、クリックしてチェックします。**



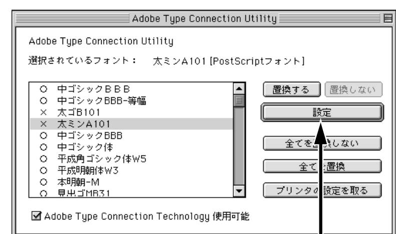

クリックします

**4** **「選択されているフォント」の一覧から平成角ゴシック、平成明朝に置き換えるフォントを選択します。**
○の付いているフォントが置き換えるフォントです。




選択します

**5** **[設定] ボタンをクリックします。**
Adobe Type Connectionの設定がプリンタに送信されます。




クリックします

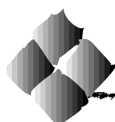
**6** **［ファイル］メニューの［終了］をクリックします。**
Adobe Type Connection が終了します。

第4章

# 操作パネルについて

PostScript Printer
Control Panel

ここでは操作パネルの設定方法について説明します。



# 操作パネルの追加機能

ここでは、PostScriptプリンタとしてご利用の際に表示される項目と設定について説明します。



**設定方法やPostScript関係以外の設定項目など、操作パネルについての詳細はユーザーズガイドを参照してください。**

## 操作パネルでの設定変更の注意事項

下記のメニューは、プリンタの持つ機能を実行するためのものです。設定値は変更できません。

| | 設定メニュー | 設定項目 |
|---|---|---|
| 特定の処理を行うための項目 | テストインサツメニュー | PS3 ステータスシート<br>PS3 フォントサンプル |

## ワンタッチ設定モード2に追加される項目

ワンタッチ設定モード2には、以下のプリンタモードに［PS3］が追加されます。設定方法については、ユーザーズガイドを参照してください。

| スイッチ（割り当てられている設定項目） | 設定値 |
|---|---|
| 設定メニュー スイッチ（プリンタモード） | ジドウ→ESC/PS→ESC/P→ESC/Page→PS3 |

## 階層設定モードに追加される項目

### テストインサツメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | PS3 ステータスシート | PostScript3 プリンタとして使用する場合の、現在の設定一覧（ステータスシート）を印刷します。 |
| 設定値 | | 設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。 |

| | | |
|---|---|---|
| 設定項目 | PS3 フォントサンプル | PostScript3 プリンタとして利用できるフォントのリストを印刷します。 |
| 設定値 | | 設定値はありませんので、設定実行 スイッチを押して実行します。 |

## プリンタモードメニュー

| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | パラレル<br>ネットワーク<br>オプション | インターフェイスごとにプリンタが動作するモード（エミュレーション）を設定します。パラレルインターフェイス、Ethernet インターフェイス、そしてオプションのインターフェイスに分けて、プリンタモードを設定します。<br>（オプションは、オプションのインターフェイスカード装着時のみ設定可能） |
| 設定値 | ジドウ（初期設定） | 受信したコマンドに合わせて、自動的にプリンタモードを選択します。通常は、この設定で使用してください。PostScript3 も、自動選択の対象となります。 |
| | PS3 | PostScript3 モードになります。PostScript3 プリンタとしてのみ使用する場合に設定します。 |


ポイント

- **オプションのインターフェイスカード「PRIFNW1S/PRIFNW2S」を装着して、[テストインサツメニュー] で [オプションI/F ジョウホウ] を印刷する場合は、[ジドウ] を選択してください。**
- **以下の場合は、[PS3] を選択してください。**
  *** Adobe Type Connection Utility を使用する場合**
  *** 市販のフォントをインストールする場合**

## PS3 カンキョウメニュー

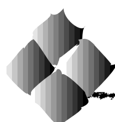
| スイッチ | 液晶ディスプレイの表示 | 説明 |
|---|---|---|
| 設定項目 | PS エラーシート | PostScript エラー発生時に、エラー状態を記載したシートを印刷するかしないかを選択します。 |
| 設定値 | OFF（初期設定） | PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷しません。 |
| | ON | PostScriptエラー発生時にエラーシートを印刷します。 |

第5章

# 困ったときは

PostScript Printer
Troubleshooting

PostScript関連のエラーメッセージと、印刷しないときの対処方法について説明します。PostScript関連以外のトラブルの対処方法については、ユーザーズガイドを参照してください。



# エラーメッセージ

PostScriptプリンタとしてお使いの場合は、以下のエラーメッセージが表示されることがあります。そのほかのメッセージについては、ユーザーズガイドを参照してください。

| 表示 | 説明・処置 |
|---|---|
| Invalid PS3 | PostScript3モジュールが正しく認識されません。いったん電源をオフ/オンして再度本メッセージが表示される場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンフィールドセンターへご連絡ください。<br>フィールドセンターへのご相談先は、裏表紙に記載されています。 |
| PS3 Hard Disk full | ハードディスクユニットの容量が限界値に達し、市販フォントをインストールできませんでした。メッセージを消すためには、以下の2つのうち、どちらかの操作を行ってください。<br>(1) エラー解除 スイッチを押します。<br>(2) リセットを行います。<br>再度、市販フォントをインストールしたい場合は、ハードディスクユニットから使用しないフォントを削除して、インストールしてください。市販フォントのインストール方法や削除方法については、フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。 |



# 印刷しない（Windows）


ポイント

**ここでは、PostScript関連のトラブルの対処方法について説明しています。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイドを参照してください。**

## プリンタドライバが選択されていない




**使用するPostScriptプリンタドライバが正しく選択されていますか？**

使用するPostScriptプリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

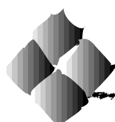
① Windowsの スタート ボタンをクリックし、カーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用するPostScriptプリンタドライバを選択し［ファイル］メニューをクリックします。
③ ［通常使うプリンタに設定］にチェックマークが付いているか確認します。付いていない場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

## プリンタが動作しない




**［プリント］ダイアログで［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていませんか？**

［ファイルへ出力］にチェックマークが付いていると、プリンタへ出力しないでファイルとして書き出されます。クリックしてチェックマークを外してください。



# 印刷しない（Macintosh）


ポイント

**ここでは、PostScript関連のトラブルの対処方法について説明しています。そのほかのトラブルの対処方法については、ユーザーズガイドを参照してください。**

## セレクタでプリンタドライバが選択されていない




**正しいプリンタドライバが選択されていません。セレクタでAdobe PSアイコンが選択されているか、また印刷に使用するPostScriptプリンタが選択されているか確認してください。**

Adobe PSプリンタドライバを選択してください。

☞本書「プリンタドライバの選択」51ページ

## 使用するプリンタドライバがセレクタに表示されない




**QuickDraw GXを使用していませんか？**

本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。

☞本書「動作可能環境」45ページ




**AppleTalkネットワークゾーンの設定が違います。**

セレクタを開いて、プリンタの接続されているゾーンを設定してください。

☞本書「プリンタドライバの選択」51ページ

## エラーが発生する




**Mac OSのバージョンは、7.6以降を使用していますか？**

プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS 7.6以降です。

☞本書「システム条件の確認」44ページ




**Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？**

Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了してメモリの空き容量を増やすか、印刷するアプリケーションソフトの割り当てメモリを増やしてください。また、［バックグラウンド印刷］で［フォアグラウンド］を選択することにより印刷できる場合があります。

## プリンタが動作しない




**［プリント］ダイアログの［出力先］が「ファイル」になっていませんか？**

［出力先］を［プリンタ］にしてください。




**［PostScriptオプション］ダイアログの［ダウンロード可能フォントの制限なし］機能を有効にしていませんか？**

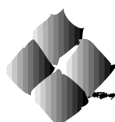
① ［ファイル］メニューから［用紙設定］ダイアログを開いて、［PostScript オプション］を選択します。

② ［ダウンロード可能フォントの制限なし］にチェックマークが付いていると、印刷できないことがあります。チェックボックスのチェックを外してください。



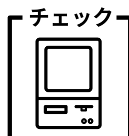

**ご使用のアプリケーションソフトは、Adobe PS プリンタドライバに対応していますか？**

セレクタで LaserWriter ドライバ（Ver. 8.xx）を選択して印刷してください。



# その他のトラブル

## 画面と異なるフォント/文字で印刷される




**スクリーンフォントをインストールしていますか？**

フォントをご利用のコンピュータにインストールしないと、選択したフォントに近いフォントが置き換えられて画面上に表示されます。

☞本書「スクリーンフォントのインストール」
Windows　16 ページ
Macintosh　49 ページ

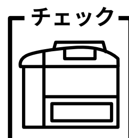



**Adobe Type Connectionを使用していませんか？**

Adobe Type Connection を使用すると、設定されたフォントを平成角ゴシック、平成明朝に置き換えて印刷します。Adobe Type Connection を使用しない設定にしてください。

☞本書「Adobe Type Connection Utility」72 ページ

## 市販フォントをインストールできない

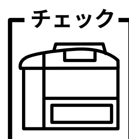



**操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？**

［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、市販フォントをインストールしてください。

☞本書「プリンタモードメニュー」77 ページ

## Adobe Type Connectionが使用できない



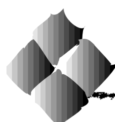

**操作パネルの［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［ジドウ］にしていませんか？**

［プリンタモードメニュー］でインターフェイスの設定を［PS3］にしてから、Adobe Type Connection を使用してください。

☞本書「プリンタモードメニュー」77 ページ

# 付録

PostScript Printer
Appendix



# 市販フォントについて

本プリンタには、市販の PostScript プリンタフォントをインストールすることができます。市販フォントのインストール方法については、フォントに添付されている取扱説明書を参照してください。


ポイント

**市販フォントをインストールするときは、操作パネルの［プリンタモードメニュー］で［PS3］を選択してください。**
**☞本書「プリンタモードメニュー」77 ページ**

インストールした市販フォントは、Macintoshで印刷することができます。一部のアプリケーションソフトで市販フォントを印刷するには、お使いのプリンタの PPD ファイルを更新する必要があります。詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をお読みください。


ポイント

- **Windows では、市販の和文 PostScript フォントは使用できません。**
- **Windows95/98*1 環境で ATM が使用できれば、市販の欧文 PostScript フォントを使用できます（対応するATMフォントをインストールする必要があります）。**
  ***1 Adobe Type Manager は Windows98 にもインストールしてお使いいただけますが、動作保証はされていません。（1999年10月現在）**



# ハードディスクユニット(オプション)について

## ハードディスクユニット(オプション)を使用すると

オプションのハードディスクユニットをプリンタに装着すると、以下の2点が可能になります。

- プリンタ側での部単位印刷
- 市販フォントのインストール
  市販フォントのインストールについては、前ページを参照してください。




**PostScriptで使用するハードディスクユニットの領域は1GBです。**

## ハードディスクユニット(オプション)の初期化

オプションのハードディスクユニットは、装着して初めてプリンタの電源をオンにすると、自動的に初期化されます。ハードディスクに関連するエラーが発生し、正常に動作しない場合のみ、以下の手順で初期化してください。




**初期化を行うと、ハードディスクに保存した内容はすべて消去されます。**

1 **プリンタの電源をオフにします。**

2 **設定値 スイッチを押しながら、電源をオンにします。**
ディスプレイに「SUPPORT MODE」と表示されるまで、設定値 スイッチを押したままにします。

3 **パネル設定 スイッチを3回押します。**
このときディスプレイには「テストインサツメニュー」と表示されます。階層設定モードランプが点灯します

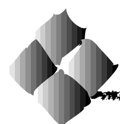
4 **[サポートメニュー]がディスプレイに表示されるまで、設定メニュー スイッチを押します。**

5 **設定項目 スイッチを押して[HDDショキカ]または[PS3 HDD INIT]を選択して、設定実行 スイッチを押します。**

| 選択順序 | 設定項目 | 説明 |
|---|---|---|
| 1 | HDDショキカ | ハードディスクユニット全体を初期化(フォーマット)します。保存していたデータはすべて消去されます。 |
| 2 | PS3 HDD INIT | PostScriptで使用するハードディスクの領域を初期化します。この領域に保存していたデータはすべて消去されます。この項目で初期化された領域に、市販のPostScriptフォントをインストールできます。 |

初期化作業が終了すると、自動的に通常の状態に復帰します。

以上でハードディスクユニットの初期化は終了です。



# フォントサンプル

## 日本語フォント

平成角ゴシック W5

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

平成明朝 W3

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント美しく華麗な日本語フォント

## PostScriptフォント

Albertus

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Albertus Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Albertus Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Antipue Olive Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Antipue Olive Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Antipue Olive Compact

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Avant Grade Gothic Book
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Avant Grade Gothic Book Oblique
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

ITC Avant Grade Gothic Book Demi
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

ITC Avant Grade Gothic Book Demi Oblique
***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Bodoni Roman
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Italic
*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Bodoni Bold
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Bodoni Bold Italic
***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Bodoni Poster

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Bodoni Poster Compressed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

ITC Bookman Light Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

ITC Bookman Demi

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Bookman Demi Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Carta

0123456789

Clarendon Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Clarendon Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Cooper Black

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Cooper Black Itaric

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Copperplate32BC

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789

Copperplate33BC

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ 0123456789**

Coronet

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Courier

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Courier Obilique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Courier Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Courier Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Eurostile Medium

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Eurostile Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Eurostile Bold Extended No.2

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Eurostile Extended No.2

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Gillsans Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**

**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Gillsans Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***

***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Gillsans Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Condensed BOLD

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**

**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Gillsans Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Gillsans Light Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Gillsans Extra Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Goudy Oldstyle

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Goudy OldstyleItalic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Goudy Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Goudy Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Goudy Extra Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Helvetica Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Bold Obliqute

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Condensed Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Helvetica Condensed Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Condensed Bold Obliqute

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Helvetica Narrow

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Helvetica Narrow Obliqute

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Helvetica Narrow Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Helvetica Narrow Bold Obliqute

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Joanna

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Joanna Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz* 0123456789

Joanna Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Joanna Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz*** **0123456789**

Letter Gothic

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Letter Gothic Slanted

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Letter Gothic Bold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789

Letter Gothic Bold Slanted

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789*

ITC Lubalin Graph Book

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789

ITC Lubalin Graph Book Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789*

ITC Lubalin GraphDemi

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789**

ITC Lubalin Graph Demi Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789***

MariGold

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789*

ITC MonaLisa-Recut

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz  0123456789

NewCentury Schoolbook Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewCentury Schoolbook Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

NewCentury Schoolbook-Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

NewCentury Schoolbook Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Optima

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Optima Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Optima Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Optima Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

**Oxford**

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

**Platino Roman**

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

**Platino Italic**

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

**PlatinoBold**

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

**Platino Bold Italic**

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

**Stempel Garamond Roman**

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

**Stempel Garamond Italic**

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

**Stempel Garamond Bold**

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Stempel Garamond Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789***

Symbol

ΑΒΧΔΕΦΓΗΙϑΚΛΜΝΟΠΘΡΣΤΥςΩΞΨΖ
αβχδεφγηιφκλμνοπθρστυϖωξψζ　0123456789

Tekton Regular

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Times Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Times Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789*

Times Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789**

Times Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789***

Univers55

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz　0123456789

Univers55 Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Univers 65Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Univers65 Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Univers45 Light

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers45 Light Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Univers57 Condensed

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers 57 Condensed Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Univers67 Condensed Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Univers67 Condensed Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***

***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Univers53 Extended

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Univers53 Extended Oblique

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Univers63 Extended Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**

**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Univers63 Extended Bold Oblique

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***

***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

ITC Zapf Chancery Medium Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

ITC Zapf Dingbats

✡✢✣✤✥✦✧★✩✪✫✬✭✮✯✰✱✲✳✴✵✶✷✸✹✺

✻✼✽✾✿❀❁❂❃❄❅❆❇❈❉❊❋●❍■❏❐❑❒▲▼◆❖◗❘❙❚ ✏✐✑✓✔✕✖✗✘✚

## TrueTypeフォント

Apple Chancery

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Arial Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Arial Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**

**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Arial Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***

***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Chicago

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Geneva

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Hoefler Text

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

HoeflerText Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*

*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

HoeflerText Black

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**

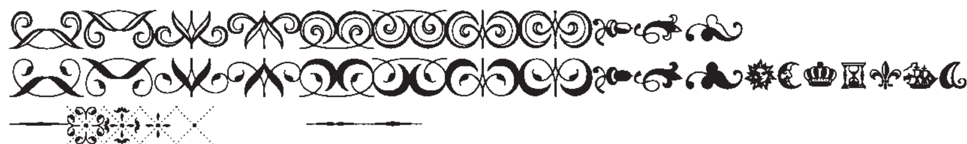
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

HoeflerText Black Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***

***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Hoefler Ornaments



Monaco

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

NewYork

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789

Times New Roman Italic

*ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*
*abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789*

Times New Roman Bold

**ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ**
**abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789**

Times New Roman Bold Italic

***ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ***
***abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 0123456789***

Wingdings

✌👌👍👎☜☞☝☟✋☺😐☹💣☠⚐🏱✈☼💧❄🕆✞🕈✠✡☪
♋♌♍♎♏♐♑♒♓🙰🙵●❍■□◻❑❒⬧⧫◆❖⬥⌧⍓⌘ 📁📂📄🗏🗐🗄⌛🖮🖰🖲

# 索引

## アルファベット



## アイウエオ

## ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。